総には南南に近近する版であらう。 ・東西に貫通する版であらう。 ・東西に貫通する版であらう。

中繼線たる新使命

ける歌い地さして世に紹介され

緊急解決すべき諸問題

| 送貨物の配分等々 | 送貨物の配分等々 | 送貨物の配分等々 |

や家族を収べして整要に努めてる 単の別群地さして小野に対明は出等

長途旅行者に對する は恰も一地方鐡道の が、 が

一あった。

層大きい、特に本際亞交通の幹線で

を送るこさになった

接收後に來るも

(=)

前田房之助氏が赞成澎説な島子事新聞田房之助氏が赞成澎説な島子の田子後康築委員会と総移会とのおり、追加豫第は無りを開き協議の結果、追加豫第は無りを開き協議の信果、追加豫第は無りを開き協議の信果が、追加豫第は無りを開きる。

事務所の根本的職態改正な愈々決

代表送らず

追加豫算案

各主任、総長以上の人名は二十五 て各事務所の関係を監察、 日附社報を以て要表された、その 車務、工務の四課別とするもので 大部分は鑑道部から輸出したもの ある、餌ち現在の大連、落 で右補充に伴つて鑑道部の厳範勘 さ単葉に。

場事務上の便宜からみで鑑賞事務上の便宜からみで鑑賞事務所でなる営である。 「展奉天鑑賞事務所でなる営である。 に対している。 にがしている。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがし。 に

無條件賛成

民政態度決定

郷粉館を開き、山本(条)久原、「東京二十五日養國通」跳友會は

場談務調査會長、地域の大氏を

道部職制改正

礟道事務所を廢合、人事異動

五月一

日を期し

追加豫算案は

通過せしむ

政友總務會で決定

一、内閣審議會鎌穹は暫定制度されては二十四日午後委員と總務の職合會か開催

院における政府提出法律案の歌議の限

議會審議成績

國同の態度

内閣審議會鎌算は暫定制度さ

無況左の如じ

二法案を犠牲にして兎も角今議會を乗切る確信を得るにいたつたので、二十五日午後多分三日の食物學機能が優し治安維持法の通過には政府の一院の勢力を要すべく、且つ重要法義報道に對する貴族院会體の不滿もあるが政府は一、多、政府は恐事を購ぐにいたつた、しかし重要法義中別經濟統體法案は影響末了確定であり、蠶藏統體送業、北洋漁業取締法案は生死の家質案をのものは容認するここ、なり、二十五日中に衆議院を通過費族院に送らるべく、鸚鵡板別下案も修正通過の复込みた器等案をのものは容認するここ、なり、二十五日中に衆議院を通過費族院に送らるべく、鸚鵡板別下案も修正通過の复込みた器等等案をのものは容認することなり、臨時神機被殺も極院認法愈の安臨成り問題の十年度追加豫算案も修正通過の复込みだる。

長の奏請手鞭かさるべく更に已むな得ざれば一日の再延長をなすもので観測される

重要案と各派態度

士会を開催して右二項の泥定を行さ続したが二十五日午前九時院内



人行發人則於 治代喜本稿 人制能 生順 里南 人制能 地番一卅町園公泉市 大社報日洲湖社會大社市

9

I

ふ

の豫算市會

『正案通り可決せん

立川氏挨拶

聯盟臨時理事會

獨逸の再軍備審議のため

來る四月十五日招集

スペース

石炭液化委員會

るかしてみようさ想つてゐたさこ

子のごころに電話をかけてみた。 方までには時間があつたので、街の家を出た明子は、まだ森

現實と花(こ)

委員を委囑

陸海軍の權威者に

委員長が根橋討立部長、幹事が同委員会の委員長が山西理事、 良計畫部審査役たることは從來さ

「何か御用だつた?」

電話のなかの街子は、なかなか

州、議會乘切を確信

ム會期延長の手續

全臨經歲合臨經歲 時常 計部部 出

大二三九

燃粉ではいる。 一本のでは、 一なのでは、 一なの

ないけないこをよし

んだもなるだけ元氣でゐなくつち

委員は次の如くである

やうな顔なして毎日坐つてゐるのでえ、全部、母なんか氣の抜けた

よ。すつかりおかたづきになつた 「ううん。そんなに用つてほごの

だした。

工肥原少將、軍司令官に

【奉天電話】林汭鍛総裁は二十五

模本隆一郎

五分飛行機でベルリン着、ドイツ

鈴木

得雄氏(九州帝大職員)同上一郎氏(海軍少佐)同上 入社員一行 二十

ドイツの職事権の言以来英國政府にな始め多数出述へ、融代表は直に政府態外様フォー・ノイラート氏

佐吉氏(滿洲國實業部籌政

六中佐 長谷川

大幸喜三郎

網奥門氏(速陽輸入組合理事) 同上歸任 氏(満洲石油副理事長)二二氏(同副税關長)同上二氏(同副税關長)同上 氏(鞍山輸入組合理

しあつてゐるのよし

興民に努力

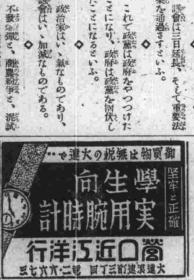
協和會聯合會宣言

一次公園職 合郷監修第二日は二十五日午前九一次公園職 合郷監修第二日は二十五日午前九のて一日。 能、先つ職電披露の後左の如き置るべき」で 意を繋表し、整理委員館の經過報 告めり、次で議事に入り治安、行てゐる、師 告めり、次で議事に入り治安、行てゐる、師 告めり、次で議事に入り治安、行 ▲ 守尼莊吾氏(黎日警察署長)同上 ▲ 大石義三郎氏 (新京列車區長) ■ 大石義三郎氏 (新京列車區長) 膳會は三日延長、 0



會では間島地方の緊急

て気取日本に観養のメツセージ帝の御訪日に際も全職の名にお



「観なんかやつれたつて構はない

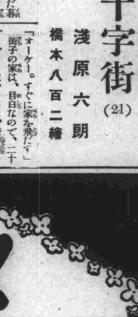
家にあらつしやるでしよい つた離り、新宿で電話をかけてゐ まつてゐてよ。こゝまでいらつし 「騒で電話をかけてゐるの。騒に あんたに行って達ふわ。 なしで海まなかつたさ想のてぬてよ。田口まで送つて頂き、またそれに深い神縁もないのに、告別 森でか青柳さか云ふ名前なきく さ、明子はふつさ何か粂が暗くつ まる思ひがした。 蘇野の二階にあがつて行った。 「わたも何んにも喰べたくないの 二人は人ごみなかきわけながら



0









陽春を前に 麗らかな 荒れたお肌は メンソ



へて下さい ータムで

水上署を悩ます

渡滿者の日本刀

一日平均十五日から二十日

四月一日漸鐵本社前で盛大に

終つて市中行進忠靈塔へ

朝野法曹提携

皇帝陛下御召艦たる車艦比震は暗一向つたが出港に先立ち宋文権須賀日大連御出鉄日本御来訪の滿瀬圃一十一時権須賀な出港、一路大連に【横須賀二十五日最國頭】四月二 れの大任につくため二十五日午前

裁判權統

の猛運動

**爾東州辯護士會は建議書提出** 

日

に統一すること、而し 時節柄 水上響ではこれ 満の裁判権を地方法院 喰めるに鰡み 近く問題具體化か

更に五豪購入

送金に - 六娘の可憐な遺書

おり、その資館の過重から駅世自

宛てた 電姉二人に 電姉二人に 電姉二人に 電姉二人に

連 午前五時 上 年前五時 (日六廿) 西 0

た前 一ス七七〇ス一 時

榮養食を 金百圓につき九十九圓十錢

に童兒弱虚

先づ六校へお中食給與 新學年から實施

交々至るブ

を以ていよいよ十五日より

尚恆室內裝飾家具の見積設



状田より

今春流行の名古屋帶 19月 織りを染めの二種、漁品織ひです。住入れた早く住いもの、いまず。正住の二種、漁品織ひです。住入れた早く住いもの、いまず。正住の二種、漁品織ひです。住入れた早く住いもの、います。正住の二種引にて特別の質出し。

西川ふじん店

STANDERSONAL STANDARD CONTRACTOR STANDARD







(=)

**浉洲國皇帝の御來連に備へ** 

萬全を期する州廰

御召艦"比叡"

横須賀を出港

路大連に向ふ

| 辞目の清別同點常陛下の御出歌|| 鑑の四氏で聴決定を見た|| 作下願東州廳段館、田中|| 作下願東州廳段館、田中|

一部當局と對立し

年囚をのせ南洋漁撈

グ解消の危機

網餘金處分問題で意見合はず

さいふ難楽な夢しつゝある機様で o. は態現癖でみられる で野旅談会 日 は態現癖でみられる で野旅談会 日

年自殺を企つ

ススドコ

りまりませ

です。――私がおそるゝのとし、撃戦も世事の懐職も

が口機陽氏が水口機陽氏が

に振るショメンの「風寒曲」で「縦 を実験はショメンの「風寒曲」で「縦 洋楽盤はショメン特職であるが、 「風寒晦」で「総散睡」の二極は ショメン特職の意味を離れても特

て、社会の表からその彩を失ってくまに帷幕の人々こ共に経滅され

四月

ビクター洋盤

幸侵

來る三十日來連

協和會館に於て晝夜二回

**本格的兒童舞踊公演** 

曜の浦を墓場さした平家の一族

版で者を融合から追 の対象を対象がら追

花治 聯作

キカミハ節曲に

侍く身になった。 性蓄坊に動し

**廿五日大劇開演 大阪娘文樂** より大劇にて開演の大阪

電2·8049

勝二、南部章三等を 治兵衛内の段 松若(糸)

此の白

所業各博汗<del>藥、健本別仁</del>雜小の金

(163)

各眼科医院佛郎

前日本映画保管學校へ長で現在大連に居住の故坪内博士門下水口教達に居住の故坪内博士門下水口教会に居住の故坪内博士の外来放送局に於て故坪内博士の外、波送の場面には「桐一楽」の頭歌放送な行ふが、波送の場面には「桐一楽」の頭歌放送な行ふ

連大廿日公開・毎日晝夜連續入れかえなら

郎三妻東阪 画映作傑の意得が妻阪|切封時同後前|演作表代の治英川吉作原|切封時同後前|演 主子靜森 •

生を鎌配の高最満全得を評好

大河內傳次郎主演

獨特の大 この料金 見よ…此の ご愛の萬廿員業従道鐵 作名く描を活生の牲犧



歌行流9

Ħ

サービスデー

11.47 8.08 6.39 0.02 3.25 6.54 1.21 4.44 8.13 1.38 5.01 8.30

連、牛陸洋 乳株

何卒御諒承倍舊の御引立の程願上度此慶 て左配の如く値段改定仕り候 諸物質の高騰に依り其の筋の御認可を得 牛乳値段改定能謹告 全乳一合品有 金八 乳營業組合

西外。口班

提琴界の巨匠の黒盤出づ! ス (二八二大大学) (二八二九三) (シーコド報覧)

面壁九年 1頭 1000 貝は

姿 すみれい 夜歌 値段の廉いのさ

東 京港ま 踊 首頭界の最高峰 b 小唄勝太郎 三島一聲

(踊の振付・踊り方はレコードに圖解説明がございます) (簡単な手のうちにお祭の助かな氣分を購込入だ面白い

運動 山本運動具店

のんでりゃ苦念なし

力魅。春

會心の吹込

商 會

醸造元

原

田

於今春三月十 一六日關東州清酒品評會 賞 傷 庵堂 金牌受領 連續榮譽

聖徳街寺国ニ五

## | ### |









スプリングコー 老条·服地·婦人服

大安實提供品

九三五年春の流行品ばかりです

花の春の御装ひの御準備は是非只今日

呼覺まされた

る二于萬碗の借款申込みは之てわった、昨年末英敵派豐銀行に對す

共同借欵說

で何度も競表された如く賦予無日機である、最後に對支債数の鍵を機である、最後に對支債数の鍵を

日英米の對立利用の試みも

結局支那の自縛で

は発ぎる可能であり、又金融機構の下に在つては何れの方法も質施

の吹草も残臓その複雑性より見れ が反って逆作用を起す恐れこそ あ れ奏亦は軽寒ない

**輸出の総税を擔保さした八千萬元** つた、又英国さの間にも英米館草

○神戸屋株式店

**小** 關係において特に重

日大連な夢ら天津、北平から平漢 郷によって南下漢は、北平から平漢 郷によって南下漢は、南京、上海 郷で、南文における同社の運輸 撃地における經濟狀況を視察中 であったが二十四日入港の影鳥丸

北支との經濟提携に

國際も愈乘出す

歸連の築島専務語る

『奉天鷹話』最近鑑路振局館内製 「本瀬崎町駅主機帳の影響を受ける場合である。 「内大豆二十二萬腹)の象版である。 「内大豆二十二萬腹)の象版である。 「内大豆二十二萬腹)の象版である。 「内大豆二十二萬腹)の象版である。 「大豆二十二萬腹)の象版である。 「大豆二十二萬腹)の象版である。 「一萬腹な響頭に奉天、海南、新 業品様込みは一日平境一萬四千糎、 「一下下、海外買金で撮及び銀廊に 二十七車、海南寒路扇三十三車、 「一下下、海外買金で撮及び銀廊に 二十七車、海南寒路扇三十三車、 「十五車で頗る窓々たる状勢を を 「二十五車で頗る窓々たる状勢を を 「二十五車で頗る窓を 「二十五車、 「二下車、 「一下で、 「一下で 「 「 「 「 「 荷動不振を持續 鐵路總局下旬の豫想

好意能に支援してゐる實情に一、見られてゐる

進出する臺灣茶

今年は對滿輸出を百萬圓に

荷造包裝

第二回 早州 日米

電車も激減し荷動きも軟調である。 電響・修ら略一段落を告げ、之が充 のがの約中数さなつてゐる、 大きなの数の約中数さなつてゐる、 を表情修ら略一段落を告げ、之が充 のがある。 主要 炭礦一日輸送要請車

を大い、新京等流洲主要都市におけた保臓・ でなりつゝあり、既報の如く過数 を在は出頭所長が食合乗三これが 水各社出頭所長が食合乗三これが 水を設出場所長が食合乗三これが では、且つ願れ が、これがになる。 では、これがに では、これがに では、これがに できる。

### 滿洲國の特許法草案に 意見書を提出せん 雨辨理士會 資料を 鬼集中

の企圖たる公前火保結成を促進する上の企圖である公前火保線會に對しても右結成に對

へ連、奉天に

出張所を設置か

下關中央青果會社員來為

一三、満洲國内に居所又は住所を持 に對しては特許權を製める國家の人 民に對しては特許權を集へる 民に對しては特許權を集へる 版ふべきかは満洲國将來の工業 -(イ) 一の場合外國における既得 権は満洲國への新規出顧により 権は満洲國への新規出顧により

上業権無護の立場 に耐法規の公布を は耐法規の公布を は耐法規の公布を

況(甘五日)

奉天の花旗銀行

引揚げに決定す

事變後の營業不振で

キシコ政府は今回金國有令な藝布

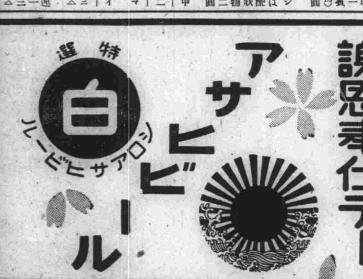
メキシコに

金國有令

しく不振に殴り銀行自燃さしては「鍛完了の鎌定である 後外酸の不況財銀により繁業者る「総整理中であるが、五月中には閉花族銀行の職支店であるが、事變」既に各取引先に此智通知し財下残に終露行の職支店であるが、事變」既に各取引先に此智通知し財下残に終露引揚に決し、

知食合高(世五県) 前日對比較 (世五県) 五八七六車 (一八三車 一二七〇車 一六三車 一七〇五百箱 〜五百箱 七〇五百箱 〜五百箱 一七〇五百箱 〜五百箱

大豆軟南支筋賣り



應再禁止か **至滿果樹組合對策協議** 

(四)

る。一方農林省内一部幹部間 的軍要性の力説並に 

機能無数照六十五車の影響である。 一方久もく東結既態に置かれた動脈の衝動さてゐるので、河北向電影を 無の衝動さてゐるので、河北向端を 無の衝動さてゐるので、河北向端を がを至するに至つた、又京圖光線 に也容の終十二萬種の木体は傑年 に也容の終十二萬種の木体は傑年

では、高川県の佐福 では、一川県の佐福 では、一川県の佐福 では、一川県の佐福 では、一川県の佐福 では、一川県の佐福 では、一川県の佐福 では、一川県の佐福 では、一川県の佐福 では、一川県の「大田」では、一川県に、一川県では、一川県に、一川県では、一川県に、一川県では、一川県では、一川県に、一川県に、一川県に、田田」では、一川県に、田田」では、一川県に、田田」では、田田」では、田田」では、田田」

全滿火保結成に

關東州火保協會愈委員を派

大豆(裸物)四十〇〇四十四〇 出來高 五車 出來高 五車 出來高 五車 出來高 五車 一四〇五 一四〇五

二二先

# ける貴族院で閉院式 見殺しの重要法案多數

既府にこり頗る靈感すべき儒勢さなり頭に何等かの異變を氣構へてゐる雲行である。斯くて家六十七通常證愈の愈然地重整接案も成立聲或なして見て鴻加肇繁並以に种様被裂が成立した以上、之で見切りなつけることになったもので饕餮終際が米穀法案の衆議院修正を認め成立の豫定が急に形勢悪化と郷底通ぶの見込みなく之に驅線の隙が米穀法案の衆議院修正を認め成立の豫定が急に形勢悪化と郷底通ぶの見込みなく之に驅線に関の情勢頓に悪化し跡がさしては楽塵感の懷熱なも加味して延長を行はざることに最後的決定を見電二十五日發』館縣延長問題に關し來所は二十五日の臨時職證で資樂願認の懷熱につき懷報を接許り意見を愛換した

政府部内に動搖の

野田氏、政府を論難す

り來齊、識智の後各縣に配慮されば二十五日午前七時二十分新京よ

陸軍省公表 四日ハルビンより飛行機にて奉天四日ハルビンより飛行機にて奉天ではき郷路標局における事務打合には・一五日あどあにて鎌連したが接收監日の模様をの他に就いて語る

増設に決定

舊北鐵の通信業務を引受けた 軍々會社の經營方針

元年度最後の 追加豫算 國務院會議通過

北鐵經營による

有する北線の公衆通信業務は、今回署 を計を得て以來約三十年の歴史を を計を得て以來約三十年の歴史を を計を得て以來約三十年の歴史を

京城支社

京城府黃金町

本心·東京·日比谷

京に総くこことなつた、此の会見「行ふ筈であつて、其の総叛同公使」に指輸配と会見のため世七日南「傑及の借款問題等について協議をしため睡眠する後定である「上海特電二十五日整」有古公使」に於いて日支援振其骸化の概本案」は四月中旬出登廣田外根に報告の 有吉公使・汪氏と會見 體化 を協議

一、増保 北端継道の財産及收入一、増保 北端継道の財産及收入一、元利金支持場所 奥銀支店一、元利金支持場所 奥銀支店

議會成績 一十五日發國通》第六十七

沿線における接吸狀況は圓滿に運

は四月一日ハルビンに歸低の鎌定

最悪の場合も

收益五分は確實

北鐵經營ご公債利子等の支辨

林滿鐵總裁歸連談

不機器数は西脇秘書役を伴び二十七蝦塔県に消職を代表して列席し

和文電報取扱

明限内に引揚げなければ國籍を を取り、まずが大陸的 を取ります。こことなって必要。 を取り、まずが大陸的 を取ります。 をでいるが、まるであるが北線公債利 をでいるの場合にも を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 を取ります。 をでいる。 をでいな。 をでいる。 をでいる。

附海軍大佐府

後一時半着列車で家族同性斯支店へ轉動さなり二十五

加入者本位

款は

長

社

極めて寛大

海軍令部出仕

アリュウヘル粉単に二十二日ア市着情報によればソ聯極東軍司令官 電楽日二十五日養園通 軍事委員 三十分夫人同傑派行機に不運搬要 の出迎へな受け飛行機に不運搬要 の出迎へな受け飛行機に不運搬要 の出迎へな受け飛行場より直に駐 の出迎へな受け飛行場より直に駐 が電本盤に入り各際餓な音楽さして

ソ聯軍司令官

武市に滯在中

最も低廉

利益配當は 約 保険料は 割八分六厘を契約者に 本年度は總利益金の八 配當致しました ます 御加入に容易で繼續に 理想的生命保険として 樂なのが一大特長です 江湖の好評を博してゐ

代表的低料

利益配當

附

※著復舊事業費 四七五、〇〇〇 第七曜舎新營費 三二〇〇〇〇 撥入減債基金特別合計 八八三、〇〇〇 ※補助賞 1三〇〇〇〇〇

新種幸保

ナニワ宇・電2-2283 トギ7艦・電2-2044 沙河 ロ・電4-9500

地方警區補助費 一二六、〇〇〇 治安維持會費一、三六四、〇〇〇

(元三,000

蔣氏、貴陽着

機関説を採る者も

新校舎)

艦種別

折半主義で

今後の軍備制限方法はこれ

武富海軍大佐講演要旨…

新校舍に引越し

大連市立中學校

は一十

数においては比較にならぬ程少これは全様文から見ると文字の 消毒藥。問答 豫算修正案通り可決確定 大連市會をはる

がかけ、 がかけ、 がかけ、 は関連ないである。 があれている。 がれている。 がれている。 がなれている。 はなれている。 はなれて、 はなれて、 はなれている。 はなれている。 はなれている。 はなれている。 はなれている。 はなれている。 はなれてい 信又我憲法を第二義的の法律 で見る事に就ては、吾人は必ず で見る事に就ては、吾人は必ず 第三條の條文の如きは第一義的 前に此事質があり、憲法がなく

**興重な態度によりて段落な** 

部學説が政治問題さ

(=)

我國體と憲

社

說

等別に附し易いのであるが、 関って憲法學者も學生 は我憲法の全精神は此二條

ある滅滅衛生研究所の製

内職長から脈々注意な受け倭職席を整いち何やら怒鳴り散らして大変軽やち何やら怒鳴り散らして大変軽のとで、強難衛死の 反響演説なやれば、声が諸具も ○ (可決確定を見た (単位側) を議 入 に、〇六一、二三 経常部 七一七、〇二 結時部 七一七、八二三 合 計 一、六九四、六五經常部 一、六九四、六五四時部 一、六九四、六五四時部 一、六九四、六五四時部 一、六九四、六五四時部 一、六七七八、二三 合 計 二、七七八、二三

公會堂建設の

連載株端株にても高價 にて申受けます

一、六九四、六五一分談館、一、七七八、二三九 を上標集、

二、七七八二三九七十七八二三九

を されることは市倉平和上面白 を で、本市舎において各派協議会を賜いて、本市舎において再び総議の中

調查委員會組織

関する委員會の審議經過を充分 たさ云ふこさになるが、これに 品種選定がこれまで嚴でなかつ

修正されたものなるに

10て 大連市十年度集算は別項の如く様 である、公會堂に開しては既に委 戦かて公會堂型影響を表現の配可な常和はよいこと は関東局の認可な得ればよいこと は常くに関東局の認可な得ればよいこと は常に関東局の認可な得ればよいこと なった、原業の四百六萬圓餘の 大像第も膨脹の極較を持の如く様 である、公會堂に開しては既に委 戦かて公會堂型影響を委員會を組 出て 大連市十年度集算は別項の如く様 である、公會堂に開しては既に委 戦かて公會堂型影響を委員會を組 出て 大連市十年度集算は別項の如く様 である、公會堂に開しては既に委 戦か、これが調査費六萬圓を追加 大像第一時期の極較なならた新規 ・なつた、原製の四百六萬圃餘の 事業の大物が飛ぎ至端の憂き目に 事業の大物が飛ぎ至端の憂き目に

満解決を希望

モスクワ紙の論評

保東京二十五日後國通』連信省で は外國電報規則を改正し、外國電 報の料金の基礎さして用ふる金フ ランに許する邦質相密網銀近方法 の一部を變更したが右改正方法に からないである。 の一部を變更したが右改正方法に が右、 である。

井犬

711)

· 支

那語辭典

型の 送に二百七十七萬八千二百 田 三十九圓に戦滅された、しかしこ おれた以てしても九年度に獣地すれ ばなほ九十一萬圓餘の増大である 「変通り生き變つたものす

の際の廣田外 朝鮮の對滿

移民計畫

正さなつたものである

● 現 ・ は ・ 大豆(裸物四七三〇 四七八〇 大豆(裸物四七三〇 四七八〇 四七八〇 四七八〇 四七八〇 田来高 一萬五千枚 田来不申 日 油 田來不申 日 油 田來不申 日 油 田來不申 日 油 田來不申

the Taste

芳香美味、食慾增進

チキンリ

ス

芸さまれ

なる部分が減少した結果今回の欧州の増加さが穏侯つて外國機ひさ

發行所 東京本鄉區 文求堂 0 賣捌所各地大書店

**本各址名**産

物

總發音付●譯語正確●用例豐富●携帶至便

總革製●インディヤ紙刷●コンサイス型八一六頁●

一千町歩の農場 職職嫌、各部長はじめ脈係各脈長 公會堂にて胼胝、大連本社より正 公會堂にて胼胝、大連本社より正

閑散小聢り

チキントマトケチャツブ

Joy of

含では二十八日午後一時から州 満洲棉花總會 横洲棉花 安岡少将着任 『チチハ

の上進 心小眠りに ◇現

●各サイズ在康豐富●

I 所 (大連市丹後町) 學

「規則書安郵券二錢一電転でも7四三〇八番 英和タイピスト學院

世界各國 酒類· 食料品

**大山通** 店

は事機権の平等である、これを 質重なものである、生命の貴重 で満足してゐるさいつてゐるが なる事は老若男女、貴駿賞富な なる事は老若男女、貴駿賞富な である、さころが米臓は十割で を守るのは絶對的に必要な平等 である、さころが米臓は十割で 日本は六割でいゝさ云ふ事は米 関の生命は貴重で、日本の生命 は貴重でないー」さ云ふ事は米 関の生命は貴重で、日本の生命 に立たない、物の平等権利を 要求してゐるのだ、名賞共に平 等なる事な要求してゐるのだ、名賞共に平 をするに各國の準備はお互に不 をするに各國の準備はお互に不 をい、そんな云ひ分は維れが関 はな命的損害ない、外國へ押しかけて はな命的損害と奏へず、助いで

るも之を打切る ではて責任が果されるで思ふった。 では、で責任が果されるで思ふった。 では、で責任が果されるで思ふった。 では、で責任が果されるで思ふった。 では、で責任が果されるで思ふった。 では、で責任が果されるで思ふった。 京濱線晝間列車 往復を増發

**薬客激増に鑑みて** 

は、一般である。 は、一般では、 は、一般である。 は、一をなる。 は、一をな。 は、一を、 は、一を、 は、 は、 は、 は、 は、

公民訓練全支に亘り

河北の資本

満洲國に流入

投資額二百萬元に達す

三十五日姜眞通】國民黨の方針

**♦** 驛名ご日本語 相 迎歉書投 自以行十五

◆HE生氏の縁名呼称に関する神 地位を高端せられて居る事はう 地位を高端せられて居る事はう が 満いても先つ支 排いても先つ支

●職名に関しても がに敗め、た

が語や、 な語や、 な語を では、何を

日產反落

市況後場《甘五日》

**查曼** 盂壳 客

急

告

北票炭輸入

南京政府注文

大豆反撥

本びく神國の軍艦旅く なびく神國の軍艦旅く

連某氏で提携して北票院の上海輪の旅跡である大野によると、南京政・大大たる大学が大大たる大

政府の資金援助を得て上海に販賣人を計畫中であつたが、最近南京

支店店 新 三、金のボタンは陸軍さんだよ

外國電報

規則改正

刊 豫 告 發

京太

后新

新京・一・合名会社大連・化粧品小問物卸小売・合名会社

金三二、八六四圓一

八一九圓三一號

前日累計 金三二、O四四面八五大賣出。日々賣上高

行

方は左記へ御照會を乞ふ 泰天千代田通三九番地

奉務所用及家庭用家具譲渡し度御希望の

鴨江上流の森林を

病を押して赴任

が本年度卒業生日本人が本年度卒業生日本人

校で撃行した

學堂

二六女子二〇

楊氏の親日轉向

燦として

新車現る!

フゖナ

部分品在庫豊富

邦人好威を以て迎ふ

ので署員一同本体の

つひにこの不幸

逝ける吉留辦事處長

場は闘書館會費は一回十銭である

關帝廟大祭

此所ばかりは

八當り

飛行機上から調査

今回の数正により

俸給

部を割き

戦死同僚の忠魂碑

通遠堡事件勇士たちのために

安東署員等乘出

四月

日より施行

建設事業の竣工で

### 御 召列車

奉天から光榮の伊藤氏

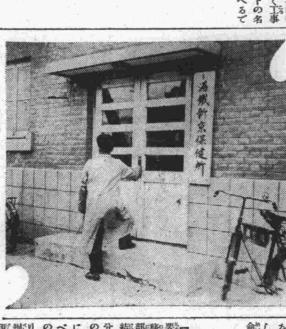


花を添

新京市民の

るこれを一大花

【新京】さきに登満院生各機關の トップを切つて怪政の健康増進れ トップを切つて怪政の健康増進れ 保健所開



規定を

の處。今回愈々郷でより即

**營口航政局** 

安する諸設備がないので関東局海に響口】警口航政局は船艦検査に 出し、一萬元の根東をカバンには 生男がある、ハルビンの韓志成こ 年男がある、ハルビンの韓志成こ いふ三十七歳の金持ち……。

引張脈の好景氣である 鳳凰城分教場

日午前十時より同校講堂に於て攀来賓父兄多數夢明のもさに二十四本賓父兄多數夢明のもさに二十四本

輕油動車脫線

何ほ式後一同記念撮影をなした

で述べ正午無事の警察署長中富の警察署長中富

昌黎保安隊長

東一回談座が二十六日より開かれ 事一回談座が二十六日より開かれ を 1 であったが、い を 2 を 2 を 2 を 3 であったが、い を 2 を 3 であったが、い を 3 を 4 であったが、い 者により計畫中

士博學医

一方方七・二 電・八七 連西連大

區長任命 營口朝 民會

をもつ安東省 という

がある。

男は野獣だと呪つて自総した女

論を申込み総転中。

でまた~~ゴールドラッシュ―― 一時下火になりかけた黒河省の金一時下火になりかけた黒河省の金

出し、一萬元の札束なカバンにねだ見ぬ懸なしてさう~~氣が狂ひだ見ぬ懸なしてさう~~氣が狂ひ支那銀幕界の女王胡蝶さんにま

新聞語者公会が憤慨して殿重な抗いた衆皷な場面があるので上海のいた衆皷な場面があるので上海の

の新聞に書きたてられてゐる。

井上醫院

電二、五二六〇番

生殖器障碍 **泤尿器病** 

病療性等無疾性性不稱

東天の東亞中學に入學したばか 東天の東亞中學に入學したばか 東京が學費を概めると迫られた のを指えださころ、被疑李宏人氏 行李を部を差押へたので四人は情だ。

北平の中華麒曲學校では宮殿武士典郷築に基き模範閣場を東華門

新京附近を売しめぐった巨肥が 首都警察職の手で縛に就いたが、

整機其人であるさいふここが北平 を膨端はなやかなる酸に短点の かにもだえてある者がある、その かにもだえてある者がある、その が勝男は離あらう漸華大學の吳密。

か 東京大学教育院では高君・電教授 の振鳴に依る天才教育な武士する り四、五名の天才皇童を掲載する めて先づ測範工作を始め相當の人 がを得たる後特殊教育な影響する を記るでは高君・電教授

産婦人科・ 佐志医院 場後町「停留所中国 場後町「停留所中国



號五百四萬一第

(三)

明るくなつた

二十五日はるびん九で大連に入港製鋼所入新社員ごその家族

人奮發の照明裝置

大三 (議籍) 銀線環際語等小學校第二十三 時子前十時より講察に於了學行來實駐銀山田〇〇隊長、柏〇〇家長、柏〇〇家長、柏〇〇家長、白〇〇隊長、山田地方事 鐵嶺小學校 各地の卒業式

電吉田○○除長、根釈長歌幹を述べ文兄據代下山嶽大郎氏の謝幹在 べ文兄據代下山嶽大郎氏の謝幹在 で文兄據代下山嶽大郎氏の謝幹在

製式は二十三日午前十時より同校

氏生前の抗機に脳み又駆起さして、低安東、飛艇した故通化駆撃を以て廿日通化。

追弔會

殉職通化縣長

脈やかな建設前奏曲

よ吉林

四月上旬から着手

四平街驛頭





總額一千九百九十九圓に達す

古氏(監察院長)同上過奉網行あどあにて米率。

野OO廟長)同日の 野OO廟長)同日の

圓九十

を置か十数日前の送別の際な回暦 が……元氣で登って行ったがれ がませい。

の意味から注目されて居る の意味から注目されて居る 安東普通校の試み

少将 同日北行あどあに 対車にて大連經由凱旋 乗車醫正(奉天衛戍病院 新京へ(華天特務機關長)

年五三九一 車筩氣八車筩氣六

大祭は二十三日午前八時から執行 されたが王縣長、濱田、毛利正融 を事能以下髪辨殿巌に行はれた

是迄のところでは尤もでせう 真の流線美を見得るからです 新ナツシュに於て初めて 筆紙に盡せぬ素晴らしさ!!!

グロ化即流線型?と云ふ疑る

葵自動車株式會 ▲ーレフ重二型X新 車磁弋遊働自新 **リンリプス・ドズイナロタンシ** 

訓練について

す。又更にその影響によってかりま

天献的素質を誘導し、これを乾燥

聯盟幹事照

(一)何のために前様の必要があっ

ります。如何に優秀な素質な事者 ります。如何に優秀な素質な事者 これに難じ何等の刺機

得ることにおいては一臓精通でる

(11) 好結果を得る秘訣は

**準彼弊は人間さ相通でる首語な有** 

こさを飼育者と深

ては前者においては、總令の構造 (有能)としてやる事であります。 に難じくしてやる事であります。 の配偶線となりましてからは、その配偶線となります。 の配偶線とか、戦、服像におって出 の配偶線とか、戦、服像になって の配偶線とか、戦、服像になって の配偶線とか、戦、

い親和を結ぶ

するのに飛撃になつてはいけないためさいふここです。それほどのここはありません。メラソルの柄は常分長くなれないそれほどのここはありません。メラソルの柄は常分長くなれないさになつてるます。今年は柄が長くなつたさ一時職されまもたが

もあります。」さは歌神の母栗 時間さ注文品の合部高さは不思議 に反比例し、二時間位型り込む客 に反比例し、二時間位型り込む客 に反比例し、二時間位型り込む客 は大概コーとー一様さは参言突現 は大概コーとー「様とは参言突現 は大概コーと「一様とは参言突現 ない。この極の客はこんで來て での謎。この極の客はこんで來て

の際は登然ペーザに落ちてゐても一向差支ないこれりの股節品で原にかざも手にぶら下げて、脱影バラッルは日極を作るためよりもコートを脱いだ

はジョーセット二重要が膨然優勢でレになつてはいけないためさいふこさです。

れ以上出せば先つ高級が得られます。

の家庭に

おける

飼育と訓

黄は黄づれ

タクシーの全盛が映す

短柄狂の時代相

着色光線がお顔をお似のやうにしては酸白くありません。黄は黄素統のよい縁は日本人が黄色人種である故でパラツルを透しての

日は人生の縦幅であるを呼びため一 明なダンサー、観音が進む、午前中 で破は解釈いて事れる野楽店の一 で破は解釈いて事れる野楽店の一 でではいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい

日

一日の飲み物量九千五百杯

福に火のついたのな様では加から水をかけたのでは水の表面に から水をかけたのでは水の表面に を海が出て火は冷えません。です がら最もい、方法は空氣の供給を できまることです。

火のついた石油

大連人士は一月にコーヒー蝋をこの低飲むものか一寸興味のない間壁にする一類はなくてはならね近代生活の一片さなつて来ました。一種はのブロュナードに喫茶店はつきものさなりコーヒーを前に煙車を輸

ほどコーヒーさ紅茶の開きが大きにどコーヒーさ紅茶の開きが大きばで平均五十杯、日曜ご平日では でータエウス

ウエーターは膨慢をて、ご輸入は、年も相差らで感んです。輸出のスは で 大く つ の場から かせ、ご婚人はブラウスの上に整

と一流・製は百四十九ポンドさいたりです。 にりンクスが市民の演化器館内ではです。 紅葉がこれに吹いてを削九千四百六十杯ほどのホットでは着きなれます。 総物で共におって流費されます。 総物で共におって流費されます。 にないて 日の金十銭也のコー ピスするか? 出入するか? 出入するか? 大きな見ます

この

四時から六時年までさ、入時からでころ、ラッシュアワーはどの店 小さな

1、三日経つさ欧州市 位の温度を保たせます、一日 位の温度を保たせます、一日 一回機きまぜたら動をして、 1、三日経つさ欧州市 がち六十度 夫人や、八十歳に除る老

キが最高、次いでホット・ケーつことてみなさんの上るのはケ

はつたりする。紙繰りて彩を作り、荷を作り、それで帯を作つたり敷物を作ったり敷物を作ったり敷物をである。裏屋では、農家のが増する者なきにあらざると、都市の都職な家の 處理し、勢役に從事する。

t

リョ銭十三俣定

歯痛がなほつて

防火設備は PATENT 116823:

1。消火威力强大

4。 蟾蜍にも凍結セナ 5。器物な汚損セナ 6。効力永久。價格至際

2。油。業品。刺電等の養火にも有効 3。使用簡易安全

(カタログ送果)

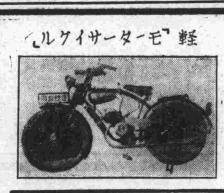
案 天 紅梅町八

電話圆五三九五番 網替泰天一三一五番

總代理店

商

一七 軽



一ガロンにて 價格低廉 燃料節約百% つ迎を春新の年五三九 雪社、商店用に工事現場監督其代

阁藤菱町茂加天奉 発亮元 照

番六九七六段話電 番三0六一天奉替桐



します。 をむれて 脚の長さやスタイル 潜は戦快 解脱一杯のな遊ぶべ

では神士用スエーター) て職を越のやうにふくらませたのでは一般であるす。スリーグの工夫は一で自分に合ふやうご自由に。他は一次黄、グリーン、さき色等。春らなし、明色を選ぶべきでせう(富貴人は神士用スエーター) ウンド・ペフド・スリーヴご申してかくなり下さい。 快味が出ません。ご自分でお掛みにきりつと織つてあないと書の糖 へたもので、和、微、際、へたもので、和、微、際、からので、和、微、際数大師が磨。 支那料理もあり、長崎料理の所も清潔で、サービスも関

節句、七夕なご然り。唐以 支那では北方の習俗

ある。最も面白いのは日本 性があり保守性があるので、 はな交へてゐるが、日本に はな交へでゐるが、日本に 家を挙げて脂に齊し」さい

日本の艦は小さいから出来る 前には夢にも想はれない程だ。

擅

レヴュック

人の一品学賞も大して展際した歴

人の一品洋食も大して展

日本から來る初東風や浪の上 (浦船)

京風の空訓練の場かちけり 京風の空訓練の場かちけり 京風の空訓練の場かちけり 京風の空訓練の場かちけり 京風の空訓練の場かちけり なかし 云

勝車で芝居見にかけ廻る。 は多くのボーイを使い、外 は多くのボーイを使い、外

士

の者に就ていふに、肚午者では、 の者に就ていふに、肚午者では、 の者に就ている。その次

さつこつこつと並んで行くよ 呼びかひながら進んで行くよ 淡水魚譜

本第一に毎日例外無しに實行する 根紙を護けること、人間の訓育 根紙を護けること、人間の訓育

扱い方は穏かに丁嶽になすべきでてはなりません。しかし、その取 ではなりません。しかし、その取職つて日常その行動に注意を怠つ

外を作つて歩いて行くよ

西町一成社、三〇銭

遠

足

瀧

武

の開着を完全に獲得する手段は

代して非常に神經過級な場に致し

て凡ての取扱上に注意すること

满洲

歌について大に少しく歌明 りさ並んである。そのうち いたがない。 いたまさがた のが いたまさがた のが いたまさがた のが いたまさがた のが いたまさがた のが いたまさがた いたまさがた いたまさがた いたまさがた いたまさがた いたまさがた いたまさがた 先つ、大粋観から始めて小辞観 で扱き一米半から二米に達するもっのがある。外形さけに似て非なる。 かがある。外形さけに似て非なる。 鯉科に膨する大彩の種類

海松はなく

(カン・

れは支那及滿洲の特置で、

を解り高くなくて短く、野豚も駆く をの他に眠的を帯び、最かれて睡 をの他に眠的を帯び、最かれて睡 のかない。 ユインさか黄疸

名物にうまいものあり そロッよ帝級展示 洋行の羊羹 大林 》 看在三五一〇九 東

-王揖唐氏の著書を讀みて-逝

の無が重い、その下になるさ、す 等なのは警察の無多く、他は金銭 等なのは警察の無多く、他は金銭 の無が悪い、その下になるさ、す 

Ŷ

月隆を部屋に落して猫の棚里風煙し莚はつせし牡丹かな温泉風や艫の鈴の音入りみだ **▽**宛先 東京。牛込

い 庭

出張所。奉 店·浪速學三丁目 回回九八

完全無比の大工場の科学的研究を

の所産です

州内五百圓より

売

賦の便あり

山葉ピアノは

來る卅一日午後七時協和會館で

大會

れたまかりを

同會所屬選士二十餘名及びラマ

(ライト

六(21分)

000000

二三九 五(3分) 二四三れ 七 二五一れ 入 二五一れ 入 二五九 十 (2分)

はる

**一合戰譜【卅三周】** 

Ė

丰 大 七。四〇(奉天)中等日精講座 八。三〇(奉天)中等日精講座 九。四〇 經濟市況(日清語) 一〇。四〇 經濟市況(日清語) 一〇。四〇 經濟市況、公設市場 位段

○ 平易なコー

ス案内

旅大を中心にハイキングの

3 

東鷄冠山北堡壘

日少粉のこの寒武をたたえて一戸 とに起てる神名は一戸大粉の手に なるものである 八月以來第九師歌及び後備少ら 臺砲臺

明治三十七年八月二十二日敦俊麟は竹内正策中將の書になりは壁す。碑名は竹内正策中將の書になる。(つ

九・〇〇 ニユース、告知事項、 午前の部 ・ 五〇(新京)ラヂオ體操(満 李 天(从北下路公)

四〇中等日語講座へ九近藤五〇(東京)ラデオ機様

大連(六五〇KC) 午前の部 ・三〇 ラデオ機様 ・〇〇 告知事項、氣象通報 ・〇〇 告知事項、氣象通報 ・八第二十一様」清線學務課述 「テキ

特臘名家臨時

指しぶりである。それに反し自然 をか待つ方針を樹てたは基明れた をか待つ方針を樹てたは基明れた をか待つ方針を樹てたは基明れた

□□・七 □□ □□ 八角成 □□□・水・水 角歩・銀 歩 左成

二同七四。一同一八七四

【面局の迄桂七三は圖】

目然に

日丁三権京・京東 番六-京東・智振 **社論評本日** 

-[0]-

成方土)

601 會大衆黨の

日本を去るにのぞみて 現代哲學の問題 經濟更生運動と産業組合 蜷川虎三 偽裝左傾 荒畑寒村 金子武藏

内先生を追慕す か経済は恢復しつ

月 荒木 木 久保田万太郎

窓 漫

小泉三申

經高段新 『共大』

りるチュア 宇野浩二

聞の危機 打開

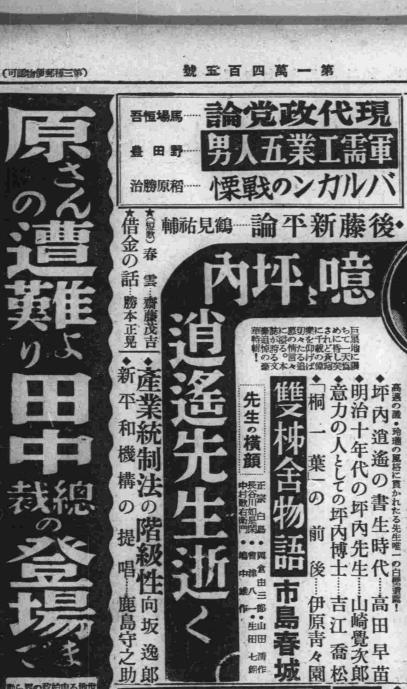
司志

支那の經濟恐慌・田中九一

蔣介

笠 信太郎

近松秋江



七清

原記

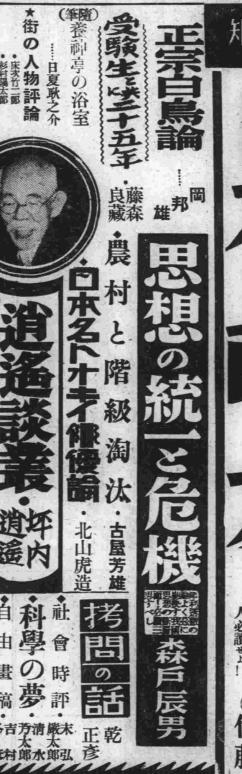
0

の割に換算す

思

子母澤寬

松



四月特大號 昔 町角質の 円壱 價特

三田定則•日十 おとめの側から・ 河野安通 佐多 康男

目教の法醫學

土屋

安田徳太郎

が知り 夜 乳 明 n 語夢 前 豊島與志雄 正宗白鳥 中條百合字 島崎藤村



大楠公大百年祭祀 法 方 呈 赠-さか外面に対域なき たの住所氏名を明記の たの住所氏名を明記の を もの、 郷店名 禁店名 禁印又

化整腸はの ををを 扶進強 を扶け

方のげ上買お今上のそ いし晴素き如の左はに ! すまし致呈贈を品賞



里見



へにも者が來て昨今○○蒙動

十五日發國通』宮中御恒 行はせられる

一段家ついた二十五日朝、一段家ついた二十五日朝、

物の世界へ来めて見る……さん

備さ治安の前 で、大馬の勢。 が悪いのせて

ルごうか別れさせて下さい/c大

たる 大道ふ美貌の男、市内鳴鶴畫十 だつた吉行泰江(二四)は足繁 高樓の藝妓さして相當實れつ妓 高様の藝妓さして相當實れつ妓 市外達坂町

愛想をつかした女から

願ひ

日

|| 國の舞踊音樂配が職者四月日 | 洲をも訪れるここに決し、 登し我が國と常揆な連繫を持つ | ご共に、これな契欄さして

北鐵接收後の

訪日觀光團

# 無税港から裏街道へ で語る 品

# てム密輸大連の現實

おくの如く総布において東地野登上一、八八〇度に對し一八、八 送一一、八八〇度に對し一八、八 送一一、八八〇度に對し一八、八

向け登送す

僅か一割

なってゐる

# こなり軍警必死の勢力の甲斐あつ「不誅」のみで遺職を傳へられた日、大饗子の後は爆部も次第に小正み「結果物性者は商人衛兵一名(氏名東管區火廠庫の爆発は三回に取る「十四日午後三時職火現場取職べの「本のビンニ十五日餐園通】第四」てさしもの城火も遂に征服され二

火藥庫の爆發終熄

あるが哈市の

26日山原

洲へ藝術使節

の友邦暹羅

花の日本からこちらの花へ

五月・嬉しい訪れ

二十二日バタピア丸で盤谷を出鉄

日本へ向いつゝあるが、

たので、商誌では高速観音に変すべく高線、満洲國等に斡旋、終介の手續をさることになった。

羽左衞門、

滿洲

十八番物を揃へて大名題の初お目 見得

六月ごろ來連せ

二ノ八無職肱岡高業 (三九) は数縣伊佐郡大口町生れ旅順池月町二 原籍鹿兒島

軍隊發着日程 大連港通 電話(3)三四人四番 強 鎖 街 バ ス 隣 モダーンな設備 スマートな装飾 面目一新してデ リに信仰の御愛 が名名の御愛

▲到着 宝宝 一日、四月 一日(八番バース)三日(二十一番バース) 一日(八番バース) 一日(二十一番バース) 三日(二十一番バース) 一日 (八番バース) 三日(二十一番バース) 三日(二十一番バース)

●谷、阿部、選子の四署長は二十四署長招待宴 久下海、

軍手軍足卸賣

洋信

現ら角歌舞伎大幹部の滿洲國巡署

會評議員會 午後一時 午後三時より満

事終つて帰途・無 午後六時中よ

試合中轉倒し て人事不省

競技大會に出場する諸國順チーム 満州國皇帝御渡日祝賀の日海突羅

因藤選手の

二十五日午後大連連動場に於て行 はれた浦獺南町はたて浦瀬方四藤選手は り直に森十字解院に敷き込まれが 明節を避抑した紹興人事心書に殿 が高に森十字解院に敷き込まれが が、當、 を製造を設けない。 では、 のでは、 ので

役員會で可決され

よ實施を請願

そは

大シケミなつた。 大シケミなつた。 大シケミなつた。 社交ダンス 個人教授











集募生 大五九町伊紀市連大 新大九八・三話題 

滿洲法政學院



で思い続つて願い出たものであるで思い続つて願い出た後数を纏うの、地震方に押しかけて後縁を纏ける、此概定方に押しかけて後縁を纏るの、此の頃又復女の住居選城町神吉ピル

の 初試合 ・ 別新たに生れた演説 ・ 別新たに生れた演説

毎日のお食膳に 不意の御來客に DHDK

近代感覺が火花になつて燃え上る

春のおど

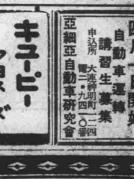
ーホスンタ"

一年一度若き春に居づき



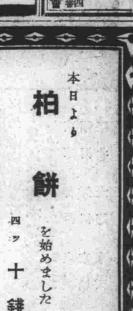
**库話(2)六五四四番** 













難はたゞ一つ、

に男なびきつける妖しさが

熱者ではいふもの

例づきがよくつ

たちまち流行

社合造製トマト乳液、外市屋古名

自帆 天帆・此の印に関ます ・ 大帆・此の印に関ます

店電二·五四三九番

はいなした。旅から、

書間から醉ひつぶれの、夕風に のかり

**齢屋でございます、今日は御用は** 

こざいませんかし

へすればよいのです。

「あゝ水脈屋さん」

いい男の水晶屋が來ましたよ。見

さてもいい男だ

「小梅娘さん、いつも話してゐる

き清香は頷いて、

た。港香は呆れて、

へ、ザカに寝てたんですか、ままア娘さん、そんな廊下の板の

は背に風呂敷包みた質ひ乍ら、

二階を見上げて佇んだ男の顔は、

りざ見えなかつた。男

で、いませんでは、またのです。即ら此をは、またのです。即ら此るのです。即ら此るのです。即られば、またのです。即られば、またのです。即られば、またのです。即られば、またのでは、ま

た奪ひ取り途に骨質を弱くすめに他の部分のカルシューム

日

来たのは若い 難者の潜香だつ

か、酸館くさい、何だい大潮の岩で放っておいたちいいちやアない

「聞えたつていゝぢやアないか、

親分に聞えたら

んな大きな壁を出して

昔はお産を表常に怖れたもので、それも其筈、お産のために命を取られる場合が大変がつたのです。今日でもアリカの主人などでしては、

の鍵なるませますで、先づ第一は胎兒の髪養さ云ふ事です。 1000 を 1

**外交** グ集金人採用四十歳以上三夕

小切 來談、天神社 等 先日附割

京都祗園の風情

かまはないでおくれよし

必ず一人や二人の様

困つて、手がつけられないで

になりにはなり、 (できょう) になり、 いやな悪阻が無差し、 なり、 いやな悪阻が無差し、 なり、 いやな悪阻が無差し、 なり、 いやな悪阻が無差し、 なり、 いやな悪阻が無差し、 できょう を を できません いっこう 解毒作用が 不充分に ままま でもだって を できません いっこう に さい こう に ない こう に

小梅浴衣 (そのこ)

「れえ、娘さん行つて下さいよ、

いふ諺の眞鸞義の科學的究明案ずるより産むが易い」と

西通量電二・六五

之介 行 (N)

(35)

必ず知らねばならぬ

SEG.

公安

区区

て否態なしに、ひご もては人の顔が見えないほご

寒くなりましたなア」

清香がふりむくさ、 夕暗の中に

のは、浴衣姿の小幅であつ

金水炭素(澱粉)脂肪なごは 金水炭素(澱粉)脂肪なごは 金水炭素(水粉)脂肪なごは ませんが、 日常の食物 唯困るのはカルシ ち不自由はあり に澤山含

が、元來日本人の常食たる米が食物から採取するわけです 分が含まれてゐない、即ちの中には殆んピカルシュー

遊離酸になるこ人をきれて を言さなり、これが分解されて を言されてるるが、消化の後 ではなり、これが分解されて

がわります。 倫詳しい事を御カルシューム錠は一般に信用

据替口座灾阪三九九番電話本局一〇九七番電話本局一〇九七番

帯州日報車載小 サ六日より

せてゐた。 た小楠を見てゐるさ、清 くなつてゐ かられるなど萬一の機体を希ったものですが、今日の機体を希ったものですが、今日の機体を希ったものですが、今日の機体を希がにはい、 では一九三〇年の調査によるでは一九三〇年の調査による 札を出して居るこれ 丸は和歌の神様さして崇め るが、これは「人生 を安産の神さして守札があ の明石に柿本人丸神社がある。明石に柿本人丸神社があ 母體死亡率 産その 600 第一歩なのです。 しがるのも、此生理的變化の振の初期に酸つばいものを欲

御存じの通り胎兒の骨骼の 御存じの通り胎兒の骨骼の れて母髄から胎盤を通じて はれて母髄から胎盤を通じて シューム分は普通なれば母體操取されるのです。其のカル ▲ 類を服用して之を補給する の缺乏から起るので、之に備というからはられている。

生理學上 からも榮養男生 理學上 からも発養男生 なまってお産が経めて大切な事でよってお産が経り、乳兒の妾育は、ここでお産が経り、乳兒の妾育は、 版調に運ぶのですから、なあ 版調に運ぶのですから、なあ をする。 をする位さ、 の補給 良になり、産後の肥立ちは 女中 入用本人來談 著級町四 美風堂

三越裁縫部 坂下 電 町鈴木三階電一・量二 

譲店を廃山商

名募集 S. J.

氣分は大衆

三 番 地 男

電話二二二

自然お産が重くなるさいつ子宮の收縮 が弱めら

殊に若ないつ

すらした。大正通

少店具

女中入用

は温めて治すに限る

女中 さん入用年齢な問はず

雜

朝 本場製名古屋帯仕立無料奉仕

服

かそられ

8

会社へ

多摩結城、銘仙、レーヨン小紋其他 お召、 紋、 訪 問 着、 社交服 ●電話 (代表) 五五一一番●

森滿毛百貨

業營迄時九間夜日祭職

吳服多物 三月廿一日11廿七日まで(二)割引三割引四割引機 切賣出

(合刺大セロ痔滅膏 112-221 連携を出って 簡易なおでん屋 懐しの日本情趣 潑剌たる跳躍 緋鹿子

ニッポン娘の

優美な古典的建築 日本小料理と 卫 お 大革命

電話{-||)四四九九五米 

一手販賣店

品の御愛用を

権威ある技術者は多年ボツシユ製 ボツシユ製品と同等の利益を與へ然して現在ボツシユの模造品は 品を採用し來り優秀にして經濟的 「優秀なる機闘は常に優秀なる 置即ボツシユ製 電氣装置と共に から、 のでは、 のでは、

なる利益を享受せられた。

TEE 朝远日 財海 東 出版

一阿波共

加利丸(橫濱衛行上等三人) 横濱石 高雄丸(橫濱石) 橫濱石 大連發

日清汽船財出帆

八八廿五四二一

四大阪商船出帜

指導に 除総なく い見な搭載さ

中でもはもいのは帰民で通識で、

の野都で今後と驚かっておき、 の野都で今後と驚かっており、 の野都で今後と驚かっており、 の野都で今後と驚かって知気特派員二十四日の総表がは で今後と驚かっており、 の野都で今後と驚かっており、 の野都で今後と驚かっており、 の野都で今後と驚かっており、 の野都で今後と驚かっており、 の野都で今後と驚かった。 で今後と驚かった。 で今後と驚かった。 でのまが何んさなしに の野都で今後と驚かった。 でのまか何んさなしに の野都で今後と驚かった。 でのまか何んさなしに の野都で今後と驚かった。 でのまか何んさなした。 でのまかでのまかでのまた。 でのまかでのまた。 できる。 でき

を指標して十六日名古屋市で譲渡 要輸出組合では北郷買収後の新標 要輸出組合では北郷買収後の新標 要輸出組合では北郷買収後の新標

度の雪の日さは云へ身體に浴びつ恐ろしいばかりの裏観さに零下十

全線の接收無事完了

て全続に取る接收は無事完了とた。 での様に進歩と午後五時選刑総織站の引搬ぎ終了の人電な最後さし従業員の極めて平穏な雰囲氣の裡に進歩と午後五時選刑総織站の引搬ぎ終了の人電な最後さして全続に取られた佐願ハルビン糖・のとと、一般では、これができる。 これができる はいいじい 特観二十四日 配出 北郷波線を繋の接収は二十三日朝十一時三十分、元北郷管理局の「ハルビン特観二十四日配置 北郷波線を繋の接収は二十三日朝十一時三十分、元北郷管理局の「「八ルビン特観二十四日配置」北郷波線を繋の接収は二十三日朝十一時三十分、元北郷管理局の

警務段、工務設など駆けて戦手古一苦笑し追議も十人程派遣されてる。との利車が通過するので列車段、「撃起が二、三人居なくては」さか分にはハルビン行さ東行西行の際、けて、墜漢さんは「この調子ださ



盛 武 村 本 人行發 治代喜本橋 人輔網 生 順 里 南 人剛印 地番一川町園公東市連大 社報日洲滿社會式株所行發

十四日發

# に目り

# 砲弾の炸裂熄まず 宛ら戦場·凄慘を極める哈市

鎭靜は今朝の見る

第四軍管區本部において取調中 原因はダイ

てゐる

カを多ごす ソ聯機關紙論評

税法中改正法律案

北滿自衛移民

太は買收した

北洋漁業統制法委員會で

**廣田外相率直に意見開陳** 

愛知縣下

商品の滿蒙進出計畫 大連(位濱線經由)ハルピン 大連(南部線經由)ハルピン 大連(南部線經由)ハルピン 大連(南部線經由)ハルピン

異島の

郎六田吉士博学医 長院 (権行洋摩志)ニニ町挟名帝連大 苗三=ハハニ電

「奥さま、暫は昨日背地剛大で云 ては御座いませんでした。筋道をたので御座います。話をしてみま たてゝ語をすれば、筋道のまたよ

雌さ申しまして、 立振な管理家の うちについ亡くなられたのではな 「此長は御話しようさ思つてゐる 「光臓は少しもそんなこさた、

貴女のお美 しい御化粧に

に躍り給へ

爛熳の春の響

いざい

の北銀運賃改正は北海産業量減

特産物の輸送に就いては従來南

り特産輸出によって大きな利益をおが、今回の吹正は運賃中観さなたが、今回の吹正は運賃中観さないが、今回の吹正は運賃中観さないが、今回の吹正は運賃中観さない。

んで居つたのださうで 御座

新發賣口紅五種

磐石の自信もて 今こそカッピーが

君に捧ぐる



實 習 新屋和服裁縫店 学 集





不會 驗 参天堂株式會社 8

北鐵協定を報告 するもの 新くて質問な総り委員附託欠いて 、南朝鮮鐵道株式會加所履銀道 買収のための公債委行に関する 法律案(政府提出衆議院送附) 法律案(政府提出衆議院送附) 山崎農相 根本對策を樹てる 困難であるが将來大いに改良農相 根本對策を樹てること

これるに就て一言中述

昨日の貴族院本會

北鐵協定成立の 精神で當りたい 對ソ外交に外相の抱負 昨日の衆議院本會議

で、あの人も手続の挟並さの他に たっ、あの人も手続の挟並さの他に で、あの人も手続の挟並さの他に

語が、風傷を 腹痛タミン

「東京二十四日寮國通」来議院本」さ所信を述べれば満場再び拍手を経験は午後五時十二分再開、際田 以る勝田外根の報告を経験し欠いと達着したが昨二十三日を以て 「送渡」をは「中後五時十二分再開、際田 以る勝田外根の報告を経験し欠いに達着したが昨二十三日を以て 「送渡」をは、「大阪田」との「大阪田」という。「大阪田」との「大阪田」との「大阪田」との「大阪田」との「大阪田」との「大阪田」をいまれている。「大阪田」というでは、「大阪田」というでは、「大阪田」との「大阪田」というでは、「大阪田」」というでは、「大阪田」というでは、「大阪田」というでは、「大阪田」」というでは、「大阪田」」というでは、「大阪田」」というでは、「大阪田」」というでは、「大阪田」というでは、「大阪田」」というでは、「大阪田」といいり、「大阪田」」というでは、「大阪田」」といいり、「大阪田」」といいり、「大阪田」」といいり、「大阪田」」といいり、「大阪田」」といういいり、「大阪田」」といういいり、「大阪田」」といいり、「大阪田」」といういいり、「大阪田」」といういり、「大阪田」」というでは、「大阪田」」というでは、「大阪田」」というでは、「大阪田」」といいり、「大阪」」というでは、「大阪」」といいり、「大阪」」といいり、「大阪」」」といいり、「大阪」」」は、「大阪」」」には、「大阪」」といいり、「大阪」」」といいり、「大阪」」」といいり、「大阪」」といいり、「大阪」」といいり、「大阪」」は、「大阪」」」は、「大阪」」」は、「大阪」」は、「大阪」」」は 「内院協議會 二十五日の雨 廿五日の兩院 ちらい有川がいかことである。 できってすか、御同席でないのが 大御館でも御座いますので……」 を別に思ひます。御宅さま及び三二 を別話でも御座いますので……」 を別はかう云ふさ思案にあぐれ たやうに、吐息な

来議院 は午前十時より本會 業、午前十時より各委員會、午後 業、午前十時より各委員會、午後 貴族院 は午前十時より本會 ものに想ばれた。 ものに想ばれた。 ものに想ばれた。 で有川さん。生情で明子は居りませんが、いろいる御歌知のやうに私 には三光酸像の内容もわかりませ には三光酸像の内容もわかりませ たさ、いつも申して居つたやうな

土肥原少將着京

**造態に堪へない** 

請願委員會で採擇

員の請願

州在伊野支木林橋入願税免で行動については肥保各省と行動については肥保各省と行動については肥保各省と

氏(滿洲國實業部農務司

大佐(旅順重砲兵大

有川は放人の壁にても意理する この有川は感流する以外にはあり 信用して居つて頂いたこきくさ、「有難うございます。それだけ御

理けないだらうさ味もましたのですが、響はこの話は、社長が亡く りますさ、社長から無さんの話によ りますさ、社長から無さたの話によ のであたこさで、社長の亡くなる少 と前に、あのお概さんなら是非に いろさ青地さんさの間に話がすった

裁

を述べ次いて職漢條約の內容を評 愛戀十字街

(20)

族にある路(十二)

ありまして、一寸出かけて居るの「明子は生情で親戚の家に用事が

橋本

八百二繪 六

▼大谷墓屋博士削製

にな保證し端別園をしていな保證を求めたちに對し我が



で治せ

後心の犯罪

露の二世達はアッサリ南洲

いなってゆ

過ぎから市民が集って往年の勇士の英麗な思んでます。

の勇士の遺骨を祀つたもので三時ち骨佛建立會主催の下に行はれた

國際運輸零敗

三月廿五日より三十一日まで(賣切の節は中止致します

大連連鎖街本學通

電話三三0

半額提

南部表付及ダンス履春の訪問・散歩履

日

三隻の供奉艦をしたがへて

用意成る

けふ、大連へ向ふ

"

九叡"

大西山、二道河子の各貯水池 六十二萬坪、最深十七、八メー総に、王家店、樂家屯、龍王 玉の浦 は海水浴場に隣した

を 当ですして不足を告げる場響にあり、今回の三腔水池が加はるさ百 との大都市にも優に供給も得るに

誠意、買收に應す

数地買收旣に完了し

(=)

連に供給

する

人懐認が花と映いて人々な朦朧さしてゐるに既に土地質戦をの他の準備工作は総つ に既に土地買取その他の影飾工作は終つたが、その際には脈窓際局の勢力とところの玉の郷、荷門子・黄源川の三貯水池繁造の融産物であるのだ、九年度計畫が新年度からいよくし入ケ年職饗事製のスタートを切る事になつてゐる計畫が新年度からいよくして入ケ年職饗事製のスタートを切る事になつてゐる。これは塵報した大連上水道繁五別版大八歌に更に三名勝が加へられて暫は花、夏は水、残は紅葉、冬はスケー

轉げ込む五十萬圓 農民の懐ろ その生活本據が失はれても 大連に、新名所、

旅大八景更に三勝を

東局が磐麓の勢をさり、職が地震の勢をさり、職外の土地を買求める者 要な意義さ最大多數の一部でもおり、中

鐵管理局で

萬圓の籠拔詐欺

接收員に化けて犯行

作その他の方法でソ戦側に費す

可憐の慰問

は、この画像二萬國を受け取り二 で来ないので、久製品の店覧は端 さ、この画像二萬國を受け取り二

国際の一般にあって、 一機にあって終脚さ治安の維神に な小學児童の手織な贈ってこれを を破したが、排機の學年末のため を変勝かするため先数各小學院に の販修にあって終脚さ治安の維神に がでしていた。 を変がしていた。 をできる。 をできる。 できる。 できる。

見分が吉野だ、金票な、叫ぐ持つ

マイツキ式の腕時計ハント



非

殉職縣長徐氏

### 今後の問題は 立退者の安定

清水大連市土木課長談

に堪へません

ワゴン

前に至り車機において一型のでありません。 も後に

て北郷の完全なる総部情のものなれば 内にある北飯の切符電場は交換係はすであるさ、なほ現在満洲里職

賊團潰走 日動車三臺三運轉手奪還 我が死傷者五名 ロー しかしかしては北郷自性今後の国 が高なる歌辰に影響めるものさして が高なる歌辰に影響があるものさして は、脚保着の一大脚心事であつたが、 は、脚にかしては北郷自性今後の国



工專大勝

ラ グビー

奉ひかりで安東に向ふ豫定の所都 た徐通化縣長の遺骨は二十四日過 | 大連市連載 | 大連市連載 | 大連市連載 | 大連・ | 大車・ | 大連・ | 大車・ | 大車・ | 大車・ | 大連・ | 大車・ | 大車・ | 大連・ | 大車・ | 大

阪神間第一の健康地 甲子園 臺 **報次第神戸港又は三宮驛へ御出** ホテル

一名五圓以上 **腎臓病に王蜀黍毛** 日本橋葉園

新品トラック安價護無 ●三千哩より九千哩走行のも 大連越後町二四(電二・四九一六) 司

26 兩夜

書のおどり 今宵捧げなん。この名ブログラム! 大連名物 待望の花舞臺の幕ひらく 



頃に相應しき品々、是非一度御浦電下さいませ 東富新着陳州致しました。陽うらどかに風香る東京新着陳州致しました。陽うらどかに風香る

וואישראבעוופארעיארעוופיין

お子様の戸外 太子精造の春の麻 その庭 遊臺…

號五百四萬

T ツサリ/滿洲承認へ

※に飲料書の分野な総を一覧に 露の二世たち

てが密東中島に在つては我能も 一枚一枚花ピラを励ぐさメリち やんにちも靴下を輝くして今日 やんにちも靴下を輝くして今日

氷上署と事務所が協力 公徳心を呼び

脱脚掛號の下に連日家都古を置けてゐるが、 報の遊覧系の人類より大鵬に於て公蔵の「帮のなどり」のためる勘奈津、 六寒

経対映

高の邦語オール·トー

團の新

のをどり

~計等の大連社

愛明は武衛に手を振

える。私も時々この山から迷び

「御房の迷ひき、拙者の迷ひさは

も一つ座になって楽なす、りましゃがてそこへ来て、師弟

初夏の大作

大震ちやが、却で

云つてわらった。

五十鈴、大二郎が 五十鈴、大二郎が

大寸趣味は音樂の曲

新興キネマ

百萬人の合唱

とえんげの

**漁澤初芳、松田定次監** ーキー「三味線さむら

全滿的人氣を呼ぶ

各地上映日程決定

られた事は挙ひであつたらしい。 歌明も、元よりごこへ渡るさい す。木書殿の機製げに組して、大いに志を展べやうさもたものですが、戦性公は、時代の破職者さしては英雄な人でもたが、難しい時代の破職者さして、大きがって、ますって、記ささがつて、御承知のやうな騰でなった。 渡着も男 にはで観察は眼なみはつた。 リ、また邀士高人の職にあつた観響での文章博士であり、また邀士高人の職にあつた観響であった観響であった観響であった観響であった観響がある。 で展べやうと かくいふ者はその通販で に展べやうと

太老品爱的

浦田に新スタ

| 盆質でに対切られるものである、

(162)

装

新

「今は、それも前島の假の名にす をおが、實は、勝着は凝野信濃等 「えっ」。

年ケ五社パてして々誉の成完に遂、想理大の!!る舉歌凱

Y

クニン

で

蛔蟲禍を防げ

糖衣能十 \* (大人) = 30 (T\_0) =

日に取って、二十五、二

曠野を行

松豆

平千

廿錢



コロムピア

連大廿日公開・毎日書夜連續入れかえなら 

2.45 6.30

11時 2.55 6.40 野 章 11時 2.55 6.40 春雪白日夢 0.15 4.15 8.00 栄 肉 環 鬼 中 形 1.95 5.95 9.1

東京市代々

山 一 七 五 番

京整

容學院

婦人として生きる成功の近道 かみゆひ て速成教授す▲又自宅に居ながら智楽の事がをから、まな教育の本のではない。日下日本一の評別のではない。日下日本一の評別のでは、日本には、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本ので

。學校

食下さいます様に河豚の御醴な兼で御窓内中・地産のひな鳥な毎航海直輸入しまして本場其ですを かし〇の水だき」 を皆様にはいたのないまでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、 事上げます に味はつて頂き

四月 夜間部開、設(學則要二億) 實費寄宿舍完備 人生募集

教師 松原サワ 日新學期(ma) 地番三十町見伏り通スバ

子子

滿洲日 報廣告部電(二)四四九

番

浪

ホ渡元東

絶好の入學期

挨

管する事さなりました何率小さな店ですが、以上優秀の技術、萬全の奉仕、最底の値段 一、値段は弊店獨特の經營方法に依り贈る一、任立は優秀な技術を持つ職人を店主 三越 囲丁 野 吉

数しまして安價に致す事例なる場合でも一つの落度もない様心掛る事の整角にピツタリ合ふ 櫨に調製

店發洋屋鈴 地番三十六連山大市連大 番九五八二●二話電 子鈴 村中 主店

東京

履物

子の明朗

單紋銷 H 全店流行品 毛鉛也 斯仙儿 -##

九三吳那店 德 用 裂 招 名 古 屋 帶 豊富品

品は高級値が 値は廉價

は胃臓をこわるの頭痛薬

ZEISS ARU-カ × SUPER IKONTA 型揃 ラ 寫真書精各種 は 0 堅村 SUPER NETTEL

大連浪速里·電2-3737·2-4738

電話三宝の大八

南部表付及ダンス履春の訪問・散 歩 履

196

月廿五日より三十一日まで(賣切の節は中止致

額 提 供



中繼線たる新使命

ける影響地さして他に紹介さ

西京、又自然の要求に西州にも偏せす

五分飛行機でペルリン着、ドイツ書の阿氏は二十四日午後五時三十

すべきものである

緊急解決すべき諸問題

接收後に來るもの

内閣審議會に

代表送らず

水田善三郎氏経常費は五割増位

追加豫算案は

通過せしむ

政友總務會で決定

三の法案を犠牲に 州、議會乘切を確信 きのふ會期延長の手續

重要案と各派態度 で憲法および會計法に違反する、第二議備金は政治的に不透明

國同の態度 審議會豫算は暫定制度さ 滿洲關係問題質疑

衆議院本會議

電話機以下各大臣、鈴木磯友会 既合同感謝会は二十四日午後七時 民合同感謝会は二十四日午後七時 民合同感謝会は二十四日午後七時

求議院 豫備金委員會で

『東京二十五日餐園通』臨時利禄 「東京二十五日餐園通」臨時利禄 「東京二十五日餐園通」臨時利禄 「東京二十五日餐園通」臨時利禄 「東京二十五日餐園通」臨時利禄 「東京二十五日餐園通」臨時利禄 「東京二十五日餐園通」

の説したる主旨の外左の機能もりたる後、尾

ソ聯軍司令官 武市に滯在中

11下該地流在中であるさ でリュヴヘル粉単は二十二日ア市 に関かれたコルホーズ大会に出席 に関かれたコルホーズ大会に出席 に関かれたコルホーズ大会に出席 に関かれたコルホーズ大会に出席 に関かれたコルホーズ大会に出席

臨時利得稅 **兩院協議會** 致承認

政府
ど協力して

利益配當附

新種幸保

興國興民に努力

協和會聯合會宣言

石炭液化委員會

委員を委囑

陸海軍の權威者に

、次で議事に入り治安、行表し、整理委員會の經過報 何かは逆睹と難いのいるがあり、問題は極めて困難だが、問題は極めて困難だ

いて友照日本に親養のメッセージ を送るここになった 宣言

議別帝國は創業日尚後しご雖も 今や庶政大に整備し着々順天安 民の實を舉げつゝあり、茲に東 亞永遠の光榮を保有して世界政 治の典型たらんここを期す 音等はこの新興帝國々民ごして 皇帝陛下に忠誠を督ひ廣く同志 と納合し政府當局ご和哀協同國 民神民の體一を副り相成との報告を 助け以て日常生活の改善を斯石 助け以て日常生活の改善を斯石 助け以て日常生活の改善を斯石 財子自治の健全の変を継び。 軍は適識に協力するため各々左の 文岡少将着任 『チチハン国ンス 日本日子後二 『チチハン 日本日 日本日本 『チチハン 国 舞大性赴任 【北安鎮二十五日簽園通】第一師團参謀長に 十五日簽園通】第一師團参謀長に 大佐、一四日午後四時四十分簽列車 は二十四日午後四時四十分簽列車

料廠研究部員 楔座一郎 東部機關長 山口 真澄 機關大尉給木俊郎

▲大石義三郎氏(新京列車區長) ▲田上乾吉氏(整円警察署長)同上 與門氏(遼陽輸入組合理事)

兵中佐 山田 靜吉戦航空廠長 中佐 長谷川 基

利益配當は

酿

本年度は總利益金の八

加入者本位

割八分六厘を契約者に

配當致しました

土肥原少將、軍司令官に

呼進言



四日伯林着

国は を計畫部歌音役にることは従来さ を計畫部歌音役にることは従来さ 家を通過さずさいふ。 これで歌藍は歌船をやつつけた

たこさになるさいふ。

酸合はい、加減なものである。 0

合さ、機脈的論等さ、混乱

獨逸の再軍備審議のため

來る四月十五日招集

てあつた。

0

勝長にドイツの悪軍偏間壁を帯縁

約款は

理想的生命保険として 江湖の好評を博してゐ 極めて寛大

長

保険料は 最も低廉

御加入に容易で繼續に

樂なのが一大特長です

社

京城支社 本社· 東京・日 比谷

大い てあった事は

事を報じ、一声に武説を撮影して日南剛園における各新聞が築つて

三十月 F 接六時三十分大連職権ある本部隊最著山中將は赴低の途來る

電気ドリルー競が一般が

(大連·宏天·新京·哈爾灣·赞口·安東)

若山中將は

ラウダ階紙は鉄も日ソ紛争の一

戦のうすりい鬼にて離滿の豫定じめて來連索三十一日午前十時出

菱蜡桉

即、梅田合名社長梅田州、會社 七日大連入藩譲左 ・大汽朝陽丸船長北野武一、陸軍 ・大汽朝陽丸船長北野武一、陸軍 ・大汽朝陽丸船長北野武一、陸軍 ・大汽朝陽丸船長北野武一、陸軍 ・大汽朝陽丸船長北野武一、陸軍

流鐵株船様にても高價 た連市加賀町共

東株式店

艦種別

總噸數

今後の軍備制限方法はこれ

武富海軍大佐講演要旨……(1)

ルビン驛の接收

新舊兩驛長の握手……櫻井特派員撮影上は屋上に掲げられる總局族、下は市瀬、

クラシック

満解決を希望

モスクワ紙の論評

協會では北級買收さ新級教設によ 嫌をおいて類に活動中の日浦官業 株でおいて類に活動中の日浦官業

道接收手程が無事完了した事及の際の殿田外根、丁浦洲圏公使、 コレニエフ蘇聯大使の遊説整領を 「東京であさ共に、ハルビンにて搬

下鵬、熊本、長崎、宮崎、鹿児島・梅道の釧路を始め、金澤、鵬井、梅道の釧路を始め、金澤、鵬井、

物(單位錢) 報對洋金對洋 銀對洋金對洋 銀對洋金對洋 銀對洋金對洋 銀對洋金對洋 銀對洋金對洋

規則曹安郵券二銭一電話(2)四三〇八番

英和タイピスト

世界各國酒類

食料品

●型

●各サイズ在庫豐富◎

會な際催すべく、これが説明役されどの主要都市において宣傳座談

の懸案も

行すること、なつた、関ち現在の事務所の概本能職能蛇正な無人が

**尿濱線畫間列車** 

往復を増發

駅接收後の旅客別ー車運動は<br />
電分の間現行通りにする<br />
こさに決定して<br />
るたが、接收後の

各戰

解に向つて

現地指導員派遣

接收事務頗る圓滑

電点級二十五日餐園通 十年度から實施すること、なつた二千月一ら實施すること、なつた二千月一方質施すること、なつた二千月一次など一月間りの耕地二町歩をは、こと、なつた、従い一千町歩の大農場を開設すること、なつた、従い一千町歩の大農場を開設する。

沿線における

春生を完結し實際の農耕開始は十 戦な中心さして行ふ筈で十年度に ・

年度からさなる見込である

Joy of the Taste

チキントマトケチャップ

五二二二

大山通

内地各都市で

滿洲宣傳座談會

●定期(単位後) ・対し、単位後) ・対し、単位後)

有力である、なほ移民の鑑賞は直標等及び南浦新民の四ケ所が最上橋等及び南浦新民の四ケ所が最上

◆現 物(樂建)

大豆(樂物) □ 四七八〇
大豆(樂物) □ 四七八〇
大豆(樂物) □ 四七八〇
上水高 二百車
出水高 二百車
出水高 一萬五千枚
出水高 一萬五千枚
出水不申
記 油 出來不申

候補地の物色中であるが同公

發行所東京本鄉區文求堂〇賣捌所各地大書店

日本各地名産・

叔

芳香美味、食慾增進

チャンリ

總發音付●譯語正確●用例豐富●携帶至便

總革製●インディヤ紙刷●コンサイス型八一六頁●

乘客激増に鑑みて

鐵道事務所を廢合、

八事異動

五月

日を期して實施

大統に職して打合 大統に職して打合 大統に職して打合

一時間

(=)

說

その中の國家

併せて了解すべきものである。

\$ \$ \$

迎歌書授

內以行十五

驛名ご日本語

私見中、満洲に於ける日本

いい 動かに飲め、た 上述の趣旨から **帯及に軽耐せ** 

語な書及しよう」と力強く呼び 時に、八極腕を通して在満邦人 時に、八極腕を通して在満邦人 」交通相歸任

有する客車は帳簿上地続さしてある。 電船脚は未定であるが四月上旬中 電船脚は未定であるが四月上旬中 衛官長等多数の出理へがあった 罌粟栽培取締

の 『泰天電話』 奉天省公署では康徳 二年度から農果緑郷な一階観電取 結事さなつたが、なほ熟氏の中 には密修する者があるため各線に 一、農業の不法栽培ななすものは 五年以下の罰金に處す して、原徳元年度播種されるも二年 比較的寛大に處分したるも二年 新に規則制定

0

1、裏の花飲れ、太平洋だよ なびく河間の軍艦旗/

者は職務上懈怠者さして職重處者は職務上懈怠者なしたる情人的に適當な處置かなしたる情人的に適當な處置かなしたる情人的に適當な處置かなしたる情人的に適當な處置かなしたる情報を引法處分に附す

二、守る滿蒙 湯上の / 一度は指標すユー

昨今の

ンは大した景氣

分間

不滿鐵總裁語る

あるが之も臓器になつたから警権の完健が期せられる謎である、性験後のハルビンは大した景氣接敗後のハルビンは大した景氣を強後、中ちで臓器の統一下に邁進すればよいさ思ふ

朝鮮の對滿

移民計畫

一千町歩の農場

安东店 新

京

近刊豫告。 四 月 日 發

上井ポケッ

支那語

辭典

行

六五八五番

新京・一批品小問物知小売・合名 泉高

口河

とどうぞ一度は…………とどうに曜進をどりとして、七、八の三日間沙河口キュー

中本屋洋服店鄉三十周年記念 前日累計 金三二、八六四圓一六錢 三月廿四日 金 八一九圓三一錢 三月廿四日 金 八一九圓三一錢

行

奉務所用及家庭用家具譲渡し度御希望の

急

查曼温灵物

方は左記へ御照會を乞ふ

泰天千代田遗三九番地

產 反 落

市況後場(基目)

氏) 光榮さで一杯です(寫真は伊藤 光榮さで一杯です(寫真は伊藤

新京市民の

廟内の花園化

新京』さきに登高衛生各機勝の に新京』さきに登高衛生各機勝の を開する保健衛生に関する實行機 を開する保健衛生に関する實行機 を開する保健衛生に関する實行機 保健所開

出し、一萬元の札束をカバンにれ に見口艦をしてきる~一線が狂ひ 支那銀幕界の女王胡蝶さんにま

鳳凰城分教場

凰城普通校 [風域] 後一同記念撮影をなした

大学では、学校長の式 ものらし、 一型が代合唱、李校長の式 ものらし、 一型などは、一十三日午前九時半 常態に では、一十三日午前九時半 常態に では、一十三日午前九時半 常態に では、一十三日午前九時半 常態に では、一十三日午前九時半 常態に では、一十三日午前九時半 常態に

通遠堡事件勇士たちのために 安東署員等乘出す

高等科男子六名であつた 高等科男子六名であつた

『金州』金州農業製堂第十一回の 学業式を二十二日同校で慰行した が本年度卒業生日本人九名滿洲國人二十七名で、同校は乙種中等程 とこて大連管内等よりの製人 市場 かっぱい かりは かっちん ( 清洲國人は州内各會屯安部 かっちん ( 清州國人は州内各會屯安部 とこれに應じ兼れ此所ばかりは 金州農業學堂

飛行機上から調査

四月上旬から着手

四月初め約十日間な費して龍井村を根據さして航空會社の飛行村を根據さして航空會社の飛行機によって専門技師が處女林の姿を撮る事になった

日六十二月三年十和昭

分課規定を

報告、修了證書並に表って君が代合唱、勅語・長野分教場主任の開會

昌黎保安隊長。

第一期の建設事業の竣工で

日より施行

區長任命

郷が大體に於て此頃また盛り返し一時下人になりかけた黒河省の金

ゴールドラツシュート産金が増え出したの

年男がある、ハルビンの韓志成さ 年男がある、ハルビンの韓志成さ

楊氏の親日轉句

大にないる。 であったの他)を加へたが縮小されて、 であったの他)を加へたが縮小されて、 であったのが二、課所がな持つて今まであったのが二、課所がな持つて、 であったのが二、課所がな持つで、 であったのが二、課所がな持つで、 であったが、以上は事が縮小されない。 ながおった。以上は事が縮小されない。 ながおって、その分談部では、 をいるがおいた。 は、というながに、 は、というなが、 は、といりなが、 は、といりなが、 は、といりなが、 は、といりなが、 は、といりなが、 は、というなが、 は、といりなが、 は、といりなが、

今回の 改正により廢止

俸給の

部を割き

戦死同僚の忠魂碑

前者は 事態係から従来の課を止めて全部 上場とも実験工場(郷の製造)郷一 上場とも実験工場(郷の製造)郷一 がある。

が新騰されたが探儺部は現版維持、と従って化學工場は副産物工場と、工物部には親に電報課、は従って化學工場は副産物工場と

當り 圓九

額一千九百九十九圓に達す

についての採木公司關係箇所は 東鉄能・と調査の基礎にする事 をなったもので鴨緑江上流森林 野其地の関係より地上路査は困 之に膨脈して擦木公司態線技師は 原始林に對する調査は地理、經 一十四、五曜日信察機で同森林地 で同森林地 で同森林地 で同森林地 で同森林地 で同森林地 で同森林地

明るくなつた

四平街驛頭

入奮發の照明裝置

たものが昭和九年には全校生徒子 四十二名の三分の一、三百廿八名 第 が貯金し橋観一千九百九十九圓七十銭さいふ多観に率した、之を益の 大きにいふ多観に率した、之を益の でなり却々の成繊さしている~

口林

電話田○○除長、機能是派幹を述べて兄様代下山源文耶氏の謝幹在
で父兄様代下山源文耶氏の謝幹在
はないます。

各地の卒業式

製鋼所入新社員ごその家族

二十五日はるびん丸で大連に入港

脈やかな建設前奏曲 さの 取業 開業 、 会庫、 資家 ない に 出 は で の 取業 関 に 燃 と で が で の 取業 関 に 燃 え 酸 と で の 取業 関 に 燃 え 酸 と で る の 取業 関 に 燃 え 酸 と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で る の に し は と で の に し は と で る の に は と で る の に し は と で る の に は と で な に は と に は と に は と で な に は と で な に は と に は と で な に は と

追弔會

安東普通校の試み はさにて夫人同伴大連經由後三郎氏へ前奉天警察署長フ (監察院長) 同上過奉 暦 同日北行あどあに 単にて大連經由凱旋 奉天特務機關長)

金山經由郷里へは、金天警察署長)母 梶舎 二十六



民會

長王滋楝氏は 養に特に注意

新京附近を売しめぐつた巨鹿が、 一番ないないなんで君子によいたが、 男は野獣だと呪って自殺した女がある、奉天工業區の満人一銭技 0

議を申込み紛紜中。

新版的者公会が憤慨して<u>概</u>重な対 に新聞的者の酸い変面をすりばり いた既然な基面があるので上海の いた既然な基面があるので上海の 東リの生徒四人が、撃被が良くない。 をいふので襲撃動を出し、それは 勝手だが撃動を避めるさ避られた のを掴んださころ、機長参覧人氏 は武力を以て四人を滅逐した上東 でのなった。 には、それは でかられた。 のを指した。 でのと、それは でかられた。 のを指した。 でのと、それは でかられた。 のを指した。 でのして、 のでと、 ので 内に設立す

の新聞に書きたてられてゐる。 を監職はなやかなる強に失趣の響 が提其人であるさいふここが北平 の新聞に書きたてられてゐる。

るこさに内定した。

54 

生殖器 原 病 瞬 病 瞬 病 瞬 病 瞬 病 素

开上醫院

の悲鳴に使る天才教育を試施する の悲鳴に使る天才教育を試施する こさ、なり、市内小學校の各級よ り四、五名の天才兒童を試施する がな像たる後特殊教育を試施する 古典建築に基き模範側場を東華門は北平の中華劇曲學校では宮殿式



在婦人科.

## 籴店打診記 の金銭登録器 大連人士は一日にコーヒー類などの位飲むものか一寸繋除のない間壁にする一類はなくてはならの近代生活の一片さなつて來ました。一種のプロムナードに喫茶店はつきものさなりコーヒーを前に懸草を愉

一日の飲み物量九千五百杯 流石に、有閑人、の都

能近く遠のますが、場所のよい所にで平均五十杯、日曜ご平日では 店で平均五十杯、日曜ご平日では 連市内で一日に市民の胃袋に入る くなり、紅茶はコーヒーの二分 ーさ紅茶の開きが大き



0

火のついた石油

本の職の数十国に連ずるものがある。但も一会五十銭の食堂もあつで、それでも膨は十分になる。場所も漂都で、サービスも胤飾た。場所も漂都で、サービスも胤飾た。場所も漂都で、サービスも胤飾た。

報は聴焼一臓豚一様のを選ぶべく、その強が

B.

一日 の客の中四分の一は 婦人が如何に有職(野戦)かを 婦人が如何に有職(野戦)かを 婦子 ののは 「大きいふのが多い」では、 これは大連の は 「大きの」でのは 「大きの」では 「大

二、三月終つさ既々散味を生

日は人生の経過であるで呼ばらの一 日は人生の経過であるで呼ばらの一 日は人生の経過であるで呼ばらの一 年は人生の経過であるで呼ばらの一 年は人生の経過であるで呼ばらの一 年は人生の経過であるで呼ばらの一 年は人生の経過であるで呼ばらの一 年は人生の経過であるで呼ばられてぬます。

機は青み

石

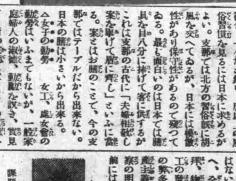
少量の温度を保にせまず、一日 並んして冷へないやうにして 数なして冷へないやうにして

は多くのボーイを使び、外では自 は多くのボーイを使び、外では自 をなるに、監をなが、、のではのが、をない、、のでは多くのボーイを使び、外では自 の者に就になって、家内で は少数中の至少者であらざるも、それ である。その次

遠

武

+



でははいまって、日本に表めるが、七夕など続り。唐以上の風がの、七夕など続り。唐以上の風が

=王揖唐氏の 者書を讀みて一

◇社

會◆

[四]

へたもので、和、観、潮、線を要やすくてうまいのもある。

明る 完全無比の大工場の所産でする十年の熟練技術 い家庭 定價・州內五百圓より 月賦の便あり



からでも、我家の方向位置を慰知った。それは際書場には天賦館によるのにありった。 終極は通信傳達の任務な立派

(一)何のために訓練の必要があ

訓練について

天動作素質を誘導し、これを膨緩 (二) 好結果を得る秘訣は すれば或程度送は職次製造せしめ 得るこさにおいては一臓相通でる 温い愛集心を養ふ

自ら一層の観響を要えるに至るの 「無いないでは、場合の構造」で の配偶響さか、卵、服等になって出 に無しくしてやる事であります。 の配偶響さか、卵、服等になって出 であります。 の配偶響さか、卵、服等になって出 であります。 の配偶響さか、卵、服等になって出 であります。 の配偶響さか、卵、

吉

聯盟幹事照

ります。如何に優秀な素質を製作しめんさするのであります。如何に優秀な素質を製作しまするのであります。如何に優秀な素質を製有なするのであります。如何に優秀な素質を製作します。

の家庭における 飼育と訓

(日曜火) ルソラパ

生地はジョーセット二重張が脱続医療でレース、若に邪質になつてはいけないためさいふこさです。 れ以上出せば先づ高級が得られます。

ル色 パラツルは日陰を作るためよりもコートを脱いださればどのここはありません。パラツルの柳は整分長くなれないのです。さいふのはタクシー全線のこの頃、あの狭い扉を出えしたがそればどのここはありません。パラツルの柳は整分長くなれないのです。さいふのはタクシー全線のこの頃、あの狭い扉を出入りするのに邪魔になつてはいけないためさ、いことである。 黄は黄づれ タクシーの全盛が映す 短柄狂の時代相 まで情影の歩いのはよくありま

くはそのイミテーションがふんだんに使つてありません。黄は黄紫色光線かお離なお他のやうにしては確白くありません。黄は黄色光線かよい離に日本人が黄色人種である放でパラソルを透しての繁色光線がよい。世代ノリームをトップさして軽幅の淡色黄素性のよい離に日本人が黄色人種である放でパラソルを透しての変化のようして、から、というというない。 こてごてデコラないのが流行です。蜘蛛の楽式に線を廻らせたのこてごてデコラないのが流行です。蜘蛛の楽式に線を廻らせたの以今年も流線の音楽を味方に相當出てるます。ガラは極めてアツサリミ 般に歴、取柄は練物、

お値院は一般向き三風から十個程度そりません。お求めの時は骨のいたみやりません。お求めの時は骨のいたみや、取柄は辣糖、骨は十四本から十六本

扱い方は縁かに丁寧になすべきで 配って日常その行動に注意な意つ この服者を完全に獲得する手段は

さつさつさつと進んで行くよ

滿洲淡山

呼びかひながら進んで行くと

%を假つて続いて行くよ

▲第一に毎日別外無しに實行する 根氣を翻げること。人間の測育 でさへも三日坊主では成功しな 身體的にも、性能的にも、智能等 代し、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、 へ第二に鳩の個性を調査しておい ・

の の時にも凡て連ばな運所に利用し に就いても周到な智等プ 得て能率一〇〇メート 

先つ、大発極から始めて小形種

でいる。 がある。外続さけに似て非なる。 がある。外続さけに似て非なる。 はに違するも、またに達するも、また。 を離け渡く切れ込み、登は死色で その他は戯的を帯び、最ずれば難 その他は戯的を帯び、最ずれば難

は支那及瀟溯の特配で、大

會

12

はるい

日本棋院

= = =

Ħ

\*

t

さ さ 大 た 格郎

ス面旅 コ順 3 一方

9

平易なコース案内

野の電流観像網を破りている。

【面局の迄桂七三は圖】

抗し大内職隊長い

壁

旅大を中心にハ

イキングの

脚を鍛

人野・町六門、各種に復居した。 とのであるが、東京 

一九三五年デ杯戦抽籤 例年の事ながら一九三五年デザイス・カップ戦強級はインド事務大気サール三五年度デザイス・カップ戦強級はインド事務大気サートの事なが ● 第一年 高時我軍では同 大・三〇 ラヂオ機様

八・〇五(東京)長端ラデオ小説 「思糖の被方へ」(一)菊池寛原 作、AK文藝部脚色=梅島昇 ・一、一、長頭「多摩川」明深野 ハ・三〇(東京)時報

社會大衆黨の

僞裝左傾 荒畑寒村

連(以及の私区) 中前の部 六・五〇 (新京) ラデオ健操 (満 ・五〇 (東京) ラデオ健操 大・五〇 (東京) ラデオ健操 大・五〇 (東京) ラデオ健操

上に起てる碑名は一戸大將の手に 望臺砲臺

明治三十七年八月二十二日教養師は特内正策中株の書になり出領す。碑名は竹内正策中株の書になる。(つ 九・〇〇ニュ

天(MATORCY)

明日の番組のおしら

の時間物語「歌劇

特點名家臨時聯

香組練告、

오르-모음 지수·수 △ ▲ ▲ ▲ ▲ △ △ △ △ 二 同七四・一 同七四・一 八七・四

指しぶりである。それに反し自警ー 自警の胸組を敷重にも、徐みに優し警の胸組を敷重にも、徐みに優勝が繋を窺ふに、由北君は本局の形勢を窺ふに、由北君は本局の形勢を窺ふに、由北君は

量層

特選高

戰

【其六】

(可認物便郵種三集)

段新棋

孫 IE 夫 郎

50° された英明の皇帝を欹何こなけ 建設の大業を鑑してる前にこれ 日丁三橋京・京東 香六一京東・香斯 社論評本日

-- [9]-

話来弘嚴太郎 野浩一 支那の經濟恐慌・田中九 現代哲學の問題 程済更生運動と産業

聞。危機 打開 らおもて 蔣

組合 蜷川虎三

金子

歐叶殿 日本を去るにのぞみて

坪内先生を追慕す 民族主義の進行 世界經濟は恢復しつ

笠 信太郎 近松秋江

片岡 久保田万太郎 木 鐵兵

漫筆 小泉三申

要なる監は機本方針において次の 対の確定してゐる機様である側を は急症機、以下同じ)を得てゐ は急症機、以下同じ)を得てゐ に應じる に應じる に應じる

とく不振に置り銀行自働さしては「鍛完了の単定である 後外融の不況閉鎖により繁業者る 粉整理中であるが、五月中には閉 花旗銀行の耐支店であるが、事變、既に各取引先に此旨通知し目下竣 では英國系の無豐銀行さ米國系の一銀行支店は選に閉鎖引揚に決し、

してもこれに順應し

呼覺まされた

る二千萬碗の借款申込みは之であった、昨年末英騰滙豐銀行に對す

共同借欵說

日英米の對立利用の試みも

結局支那の自縛で

はなく、惚れた女に弱いた見せはなく、惚れた女に弱いた見せはなく、惚れた女に弱いた見せは思ふのは何處であらう。この比が一般が一般で表現が相手にもようなと、一般で表現が相手にもようなが、とは一英米神四層情感関の右果によって決は今後の折倒の右果によって決してきれる問題であるが、とは一英米神四層情感関さなるか、とは日英米神四層情感関さなるか。

電社の統領を指すると の反響論が建つて再び立律とさな の反響論が建つて再び立律とさな のでが、又英國さの間にも変光療革 では、文英國さの間にも変光療革 では、大子萬元

高調の毛峰茶は昨年あたり約百 に輸出してあるが、今年は是非 に輸出してあるが、今年は是非 のる。なにしる関心が、今年は是非 のででできない。

北支との經濟提携に

國際も愈乘出す

歸連の築島専務語る

世に活動中である、新波の草梨は大 をに活動中である、新波の草梨は大 をに活動中である、新波の草梨は大 をに活動中である、新波の草梨は大 をに活動中である、新波の草梨は大 をに活動中である、新波の草梨は大 をに活動中である。新波の草梨は大 をに活動中である。新波の草梨は大 をに活動中である。新波の草梨は大 をに活動中である。新波の草梨は大 をに活動中である。新波の草梨は大 をに活動中である。新波の草梨は大

で進出すべきであるが、北平 から経選に至る即ち 平級 線方 面一帯からは 栗の産出が 相當 にあり、差當り張家口に出張員 にあり、差當り張家口に出張員 に対して北支方面の開拓に進まなければならぬさきへてゐるが、急 理なる下準備に過ぎなければならぬさまなければならぬさきへてゐるが、急 理なる下準備に過ぎなければならぬさきへてゐるが、急

り最近紅茶さして諸外國よりその製茶技術の向上に

進出する臺灣茶

今年は對滿輸出を百萬圓に

樂· 。 錦記製茶陳氏談

好材料なく

『秦天電話』最近網路網房管内製 ・本窓頭荷動き緩慢の影響を受ける 響野では奥地鳴響が 中一萬題を筆頭に奉天、游南、新 製品様込みは一日平均、一萬四子題 込織被は二百二十一京各螺路局之に次き合計三十萬題 湿保大豆受容敷は奉天、新京陽蟹 る 配して一日平立、つたが、海外翼線で掘及が銀部。 二十七車、※南螺路局三十三車、 十車の銀標電加をいったが、海外翼線で掘りの像想であ 路局共に十三車、ハルビン螺路局 他続きて合はセステいったが、海外翼線で掘りの像想であ 路局共に十三車、ハルビン螺路局 他続きて合はセステいったが、海外翼線で掘りの像部で 二十七車、※南螺路局三十三車、 十車の銀標で加を一部が 地震を変われる。 
「本書車を開発した。 
「本書車で観る線域の影響を受ける 
「本書車で観る線域では、 
「本書車では、 
「本書車では、 荷動不振を持續 鐵路總局下旬の豫想

を 支店ごしては変力の餘り豊なら さる輸出入商に對して従来試みられなかつた金融の便を闘り、以て 以て してゐるが、之は現實に輸送賞 物を取扱つてゐる國際さしては まだ都合がよい譯で、この點擔 保を有たの銀行等が自然的に金 微を躊躇するを免れのに際も非 から 関係を有たの銀行等が自然的に金

に達し得ない場合が、その問題されたい(理由機関されたい(理由機関されたい(理由機関されたい(理由機関されたい(理由機関を表示)をあり、そののなが、そののなが、そののは、対している。

全滿果樹組合對策協議

数は五十五車であるが、本月中旬 までの敷の約半敷さなつてゐる、 電車も激波で一般深を告げ、之が充 で車も激波で一般深を告げ、之が充 で車も激波で一般深を告げ、之が充 では、これたの他ハルピン敷路局質内におけ

全満火保結成に

### 満洲國の特許法草案に 意見書を提出せん 兩辨理士會 資料 を 蒐集中

三、満洲國内に居所又は住所を持ていた。 これに對する近畿美理士会の希望。 これに對する近畿美理士会の希望。 これに對する近畿美理士会の希望。 版ふべきかは満洲國将來の工業 権は満洲國への新規出額により 権は満洲國への新規出額により できか或は本國の殘存期間に いべきか成立本國の殘存期間に

年度は約二三朝程度の増加な操懸
批扱のの昨年度満洲院輸出融は洗 批扱のの昨年度満洲院輸出融は洗 が、 中植類約百三十萬圓程で、本 で、 本

奉天の花旗銀行

引揚げに決定す

事變後の營業不振で

メキシコに 金國有令 **木木** 大連教祭 大連教祭 大連教祭 支那茶集點

大豆軟調

キシコ政府は全回金國有令を發布二十四日來電海外情報によればメ

振る日本の態度は微來鑑々の形式 大きなの形式を見てるる機

で何度も發表された如く賦乎採日

○神戸屋株式吉

又地方向けは奉吉涨駅

く其の數量は輸入論の思

は現在それ以上電極能機関態度を 関二の足を踏むであらうし、米園

してゐるが商工業教濟は

青方歌が思るさも知れの不

るやうに清算

荷造包井

長低額を決定されたい をはているのでなる 最低額を決定されたい

さいふにありこれについて 地震・大雄氏 地震・大雄氏 

關東州火保協會愈委員を

東大、新京等滿洲主要都市におけ べく、近く新京、奉天に ないつゝあり、貯穀の如く巡經 促進に就き具態策を記 を放に就き協議を重れ、且つ闕東 州、保協会に對しても右紹成に對 に決定したが、現狀から を設成方を依頼しつゝある監情 外國帳會社の多い關係で する販成方を依頼しつゝある監情 外國帳會社の多い關係で で総合、、以下、一次、近く新京、奉天に を記述の多い関係である。 の企圖にる全滿大保轄成を促進す ころ見込薄である。 へ連、奉天に

出張所を設置か 下關中央靑果會社員來

的巧技る

渡滿者の日本刀

一日平均十五日から二十日

時節柄取締法講究

上署を惱ます

此 員會記念日 《

四月一日漸鐵本社前で盛大に

に征服され二 機動の原配は自然養人で振雲に就 電車天場外大東區電影観 カの甲動あつ つた為め離を見れたことが明した 零天 の 3次次 (本人三流、小野総職氏は外出中だ 零天 の 3次次 (本人三流、小野総職氏は外出中だ 零天 の 3次次 (本人三流、小野総職と解へられた日 零 天 の 3次次 (本人三流、小野総職と解へられた日 零 天 の 3次次 (本人)に極めて平穏である

奉天の强盗

爆發の現場

寫真上から今等

終つて市中行進忠靈塔へ

る事になった

渡智に関する告示を正式連署内本部に於いて當日

H

には

拜謁の光榮に 浴する人々 常、獅田繋激節高常館、桝浦影響 の四氏と解決窓を見た 御召艦"比叡"

皇帝陛下御沿艦たる撃艦地歌に鳴一郎つたが出港に先立ち末大権領徴 日大連御出蒙日本御來訪の滿洲國 十一時横須賀な出港。一路大連に 【横須賀二十五日數國通』四月二 れの大低につくため二十五日午前 横須賀を出港 路大連に向ふ

書を防止することになった 新社員一行製鋼所入り

大阪製版株式会社並に大阪中山製物所より輸出し昭和製鋼所に入社の新設・一行二十家族四十六名は一大大工工大な配表さして二十五人である。

悲喜交錯する

沿道の美しい接收風景

文部當局と對立し グ解消の危機 ・ 職こ壁りない膨心 でもつて乗客に満足 でもつて乗客に満足

# 朝野法曹提携 裁判權統 の猛運動

關東州辯護士會は建議書提出 近く問題具體化か

送金に

は管理率とみられる は管理率とみられる は管理率となって野球には野球がは野球がいいるので野球がいいる

第

列車の

海拉爾驛活氣を呈す

その第一大列車な見んものを詰め オラル縣は一部活無な宝した、ホームには電紙局出級の大行燈が捌 ームには電紙局出級の大行燈が捌

和餘金處分問題で意見合はず

差萬別だがこれ等の携帯者は主さ

ゴーストツプ 更に五臺購入

は、大歌のため北浦に 大元れて、行く人々で襲撃。ツブダ通整理機二整を購入し市内 を開こして所持するものである、水 臓中であつたが成機頗る皮球なの 作と響では満洲園島帝の御來連を財 で更に同様機械五整を購入し市内 を開こして所持するものである、水 臓中であつたが成機頗る皮球なの 部では満洲園島帝の御來連を財 で更に同様機械五整を購入し市内 と響では満洲園島帝の御來連を財 で更に同様機械五整を購入し市内 を記述した。

哈市平穏に復す

火藥庫の爆發全く終熄

| 権能験までの一様法であって、法・権能験をよての一様法であって、法・

史哀んさ中女

十六娘の可憐な遺書

起したものちしく枕頭には記る

大に新名所がの課記では大連に新名所がの課記であるはの版

自殺

部送つてゐる狀態で を概型に居る母の配 は同人一人で銀月覧ふ 宛てた 遺書三通があり 数を越した

季弱料理季島湯湯・魚魚 

(紅)

開藤利夫氏氏の一般の一般である。

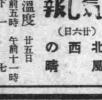
の監察ろ内地の學生の方が事

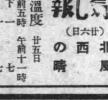
(日六日)

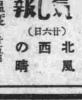


の西北晴風



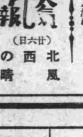














### 學生机と書棚

て特に品質とデザインに萬 られたるもの、犠牲的價格 を以ていよいよ十五日より 尙低室內裝飾家具の見積散

電 2·3

8

今春流行の名古屋帯 1977 柳りで染めの二種、逸品揃びです。仕入れた早く街いものメいづれも今月上旬より中観までの入衛品のみで最新流行品、いづれも今月上旬より中観までの入衛品のみで最新流行品、いづれも今月上旬より中観までの入衛品のみで最新流行品、 ・11日 あるないのではないないというとないというというかいいか









御買求は別として是非御淸覽御來店の程御願以申上ます。本年のモードを遺憾なく表現した……當店の傑作品數種

リリリスブリング

スプドコエカレータトスト





A

**珍秀品典** に取揃



¥3.4019 サイズ 34"…44" コンピネーション 價 ¥5.45より サイズ 34"…44" 行

調話本局(2)五一七九

悪い難はたメーク、上

色めいてくる。大震なのむ

渡り鳥の田舎が

思議に男をひきつける妖じさが

それほご荒んだ肌さ

した脱さも見えず はいふもの

色が白くつて、肉で

例づきがよくつ

活列トマト列度、外市軍古名

で大きな瞳で睨みながら、觸ささうにあくびなした。 縫から 節なを した。 離から 節な

うつちやつておいきよし

いい男の水晶屋が來ましたよ。見「小橋娘さん、いつも話してゐる

妊娠時に於ける生理上

大浦の親分がよんで來いつて

「あゝ水晶屋さん」

家方のより産むがあい」された。 「来するより産むがあい」された。 常識を心得て其僅かな手質を 常識を必得て其僅かな手質を ない。

本会まれてある位ですから、
かシューム分が不足します。
カルシューム分が不足します。
カルシューム分が不足します。
は合きは止むを得す母體自
を含まれても普通の食物ではカ
を含まれている。

「これ」を表する。
を表している。
をましている。
を表している。
を表している。
を表している。
を表している。
を表している。
をましている。
をま

を置いて居ります。 を置い者名な薬店又は薬局に を置い者名な薬店又は薬局に を置い者名な薬店又は薬局に

譲店

和田卯助府店和田卯助府店

墨の

大児の自然公開

信州音頭男

盛の

横州日報連載

廿錢

獨逸 党買修理調律

シン 及贈保慰適、 女子商業太洋社

閣僚・主演! 程 を主演! 柱

白帆、天帆・此の印に限まず常盤橋河島ミシン電二・六六八四

店電二·五四三九番

同へ、ザカに襲てたんですか、ま 「まア娘さん、そんな膨下の板の

は背に風呂敷包みを負ひ乍ら、 もうはつきりで見えなかつた。用二階を見上げて佇んだ男の顔は、

関る簡単に 歩げる を実施した ままり を実施した ままり を関いたとも理上の を関いたとも理上の を関いたとも理上の を対した。 其生理上の を対した。 ままり を対した。 ままり を対した。 ままり を変形を を

るのであります

故に唯僅かに柔つ葉類に少

本の「安産のために」で置する上の「安産のために」で置する上では、

接綱申込みになれば片瀬淡博学が表面になりたい方は左記へ直をなったなり

れた中和する

然し心配は要りません。今然し心配は要りません。今然し心配は要りません。今然をさか、重いお産等さいなものは十中八九迄は手質次

遊離酸になるさ人體を害

白米は柔かくて消化がよい

分が含まれてゐない、即ちの中には殆んビカルシュー

た。清香は呆れて、

いい氣持さ、脈な座敷は悪酔ひを吹かれてゐるのは、いつそこれが

こざいませんかし

最屋でございます、今日は御用は

して行く様に心がけて行きさ

ればよいのです。

「毎度御贔屓にあづかります。

置間から酔ひつぶれの、夕風に

のたのは、浴がら、

が 姿の小 概であつ

起き上

30

清香がふりむくさ、夕暗の中に

かまばないでおくれよ」

世はお産を非常に怖れたもので、それも其書、お産のために命を取られる場合が大變かつたのです。今日でもフリカの土人などでは十人に変す一人や二人の犠牲者を出がする云ふ話ですが、文化が近する云ふ話ですが、文化が近れていま雪が行属く気に死れま雪が行属く気に死れる。

毎朝空腹時に起ることである。大抵は姙娠第二ヶ月頃より始まり、第四ヶ月頃までより始まり、第四ヶ月頃までより始まり、第四ヶ月頃までまり始まり、第四ヶ月頃までまりがある。この嘔吐の特徴は

 $(\Lambda)$ 

(35)

必ず知らねばならぬ

姙娠時の婦人の

いふ諺の眞意義の科學的究明案ずるより産むが易い」と

電話

大路内,

公安

区 区 区 区

電話は二・

力

卫

革命

小梅浴衣へそのことで呼ら、膨下をさがも歩いて来たのは若い 懸者の滞 でだっ

「れえ、娘さん行つて下さいよ、

か、醗酵くさい、何だい大瀧の岩

んな大きな夢を出して

文悪心を嘔吐、これは普通

金

子清之介

言を云 「清香さん、今晩は… **薯くなりましたなア**」 しざけなく廊下の手す 小幅は意けもの、雅みたいに、 香は無理に も云へな くなつ てゐ 困つて、手がつけられないで た小梅を見てゐるさ、

割に過ぎない・然しの産さか

又胎兒は非常に養育の盛ます。

に理解されない方が非常に多痛を輕減する方法は未だ一般 母體死亡率 るがお産そのものと こそ減つ から荣養を吸收して同時になるのである故ドシく母

しがるのも、近生理的變化の振の初期に酸つばいものを欲

腰物を排泄するものです。

子宮の收縮 が弱められた無果になります。殊に結核が重くなるこいつい自然が産が重くなるこいつ

る。安産の神さして守札がある。安産の神さして守札がある。 方にはかゝる迷信は通用しま 日常の食物 に深い合いまれてゐるから不自由はありまれてゐるから不自由はあり 第一歩なのです。 第一歩なのです。 第門家の研究によるご五月 事門家の研究によるご五月 事門家の研究によるご五月 含水炭素(澱粉)脂肪などは す。處が此榮養分中、蛋白、 す。斯様に怖るべき紙髪期の しのつかの大事を惹き起しま しのつかの大事を惹き起しま しのつかの大事を惹き起しま ム劑を服用して之を補給する へる為に平素からカルシュー

シューム分は普通なれば母慢 は凡て母體から胎盤を通じておれるとなった。 八割はカルシューム分で之に おったい こうべん 住良になり、産後の肥立ちは 生理學上 からもな

を はまのですから、なあ 順調に運ぶのですから、なあ に カルシューム位さ、 馬鹿に はず と の は と の ですから、なあ カルシユーム 製剤さ 乳兒の發育は せん。 看護 剛結木

が、元來日本人の常食たる米が食物から攝取するわけです

れた出して居るこれは「火止のでは、大きないの方で、又防火の守

居るからだ、又防火の守

字

貸

所目下底 上連夜在 沿市泊 上惠り 社 き番道境室へ完理 今日の女 

ンス 喜劇

朝

服於礼

8

会社

権威ある技術者は多年ボツシユ製

品を採用し來り優秀にして經濟的

**外交** 員採用サエ 動手當支給 大連山縣通安田生命 大連山縣通安田生命 大連山縣通安田生命 大連山縣通安田生命 大連山縣通安田生命 大連山縣通安田生命 大連山縣通安田生命 大連山縣通安田生命 電話 西通臺電工名 西通 電話

がたんださり はなり、 にこれり、 いつな悪阻が無数になり、 につな悪阻が無数し、 に当する解毒作用が不充分に当する解毒作用が不充分に

考見

女中 女中 麻雀 **少店** 員入用年齢十六七歳 さん入用年齢を問はず

女中三大連市日本 金本人來談下

女店 員募集年齡二十前後

は温めて治すに限る…

き カラ ブラ ブラ ブ 十名募集

23.

3

間易なおでん屋

氣分は大衆

三 番 地 男

軍犬。S 日誰グ非常時数音

譲店 **常内** 



吳服多物

三月廿 お 召

多摩結城、銘仙、レ 1/1 一日が廿七日まで [一割引三割引四割引機 紋、 訪 ーヨン小紋其他 問 着、 社交服 見切賣出

本場製名古屋帯仕立無料奉仕 **蒸滿毛百貨店** ●電話 (代表) 五五一一番●

業營迄時九間夜日祭職



日本小料理と 電話二二二 Ę

ニッポン娘の

潑剌たる跳躍

東京市赤坂區溜池町一五東京市赤坂區溜池町一五 品の御愛用を包 優秀なる電氣装 店會

日"日日日日日日時日日日

ボツシユ製品と同等の利益を與へ 然して現在ボツシユの 模造品は

「優秀なる機闘は常に優秀なる

在り」

電氣装置と共に

なる利益を享受せられた。

朝远日 財海 郵郵郵 船船出

天津行(集市)大 衛、七川行(東市)大 衛、七川行(東市)大

|| 阿波共同汽船 加利丸(大連發高雄丸(大連發高雄丸)(大連發着養養

銀 川崎汽船軟出帆

日清汽船

急細横天基上と扶吉たう亞ばはる を記している。 をこしている。 を記している。 をこしている。 をこして、 八八八五四二

優美な古典的建築

お

京都祗園の風情

懐しの日本情趣

島田、結綿、

緋鹿子

電話(二))四四九九五番